

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団

平成29年度事業報告書目次

	ページ
I. 概 況	1
II. 施設別の概要	
秋田県北部老人福祉総合エリア	8
秋田県中央地区老人福祉総合エリア	10
秋田県南部老人福祉総合エリア	12
高清水園	16
秋田県心身障害者コロニー	18
由利本荘地域生活支援センター	20
阿桜園	22
やまばと園	24
秋田県身体障害者更生訓練センター	26
秋田県点字図書館	28
【資料】	
1. 組織	30
2. 施設の概要	31
3. 施設のサービス利用状況	32
4. 役員等	34
5. 会議等	35
6. 職員	36
7. 研修の実施状況	37
8. 苦情解決処理状況	58
9. ハイクオリティサービス推進システム	59

I 概況

「5カ年経営計画」（平成28～32年度）に基づき、利用者の個性を尊重した利用者本位のサービスの提供と職員の働きやすい職場環境づくりに取り組んだ。

組織管理

1 経営体制の強化

平成29年度から本格的に実施された社会福祉法人改革を踏まえ、経営組織のガバナンスの強化や透明性の高い運営に努めた。

① ガバナンスの強化

議決機関としての評議員会を置いたほか、平成29年6月に選任された役員による理事会及び新たに設置した経営会議（総合施設長等で構成）や、施設長会議を開催し、事業計画、予算、決算など重要事項について審議した。

区 分	開催日	決議・協議事項
評議員会	平成29年6月15日	・平成28年度事業報告及び決算 ・役員を選任 ・会計監査人の選任 ・役員等報酬規則の制定
理事会	平成29年5月31日	・平成28年度事業報告及び決算 ・会計監査人の選任及び報酬 ・評議員選任・解任委員会委員の選任 ・内部管理体制の基本方針 ・定時評議員会の開催等
	平成29年6月15日	・理事長の選定 ・評議員候補者の推薦
	平成29年9月25日	・平成29年度1次補正予算 ・身体障害者訓練センター整備計画 ・今後の人材確保 ・職員就業規則の見直し等
	平成29年12月25日	・今後の人材確保・給与見直し ・職員就業規則の見直し
	平成30年2月21日	・職員就業規則の全面改正 ・継続職員就業規則の制定 ・無期雇用職員就業規則の制定 ・有期雇用職員就業規則の制定 ・職員給与規則の一部改正
	平成30年3月21日	・組織規則、事務決裁規則等の一部改正 ・平成29年度2次補正予算 ・平成30年度事業計画 ・平成30年度当初予算 ・施設長等の任命
評議員選任・解任委員会	平成29年6月15日	・評議員の選任

経営会議 4回開催（平成29年7月、9月、12月、30年3月）
 施設長会議 6回開催（平成29年5月、6月、9月、12月、30年2月、3月）

② 監査体制の強化

従来の監事による監査、本部職員による内部監査に加え、新たに選任した会計監査人による期中監査が全施設を対象に行われた。

区 分	開催日	内 容
監事の監査	平成29年5月11日 ～12日	・平成28年度事業執行び決算
会計監査人の監査	平成29年11月8日 ～30年2月9日	・各施設（会計拠点区分）の期中監査

③ 県有施設等の経営

心身障害者コロニー、身体障害者更生訓練センターなど2施設は秋田県から無償借受を継続、北部・中央・南部老人福祉総合エリア、やまばと園など5施設は指定管理者として適正な経営に努めた。

南部老人福祉エリアについては、利便性の向上のための施設整備や将来のあり方等について県と協議を行い、入浴介助ができる特殊浴槽やバリアフリー改修が進められることになった。

④ 自主設置施設の経営

平成28年度から県から譲受けた高清水園、阿桜園を経営するほか、開設2年目の由利本荘地域生活支援センターでは、送迎による生活介護、放課後等デイサービスなどの取組を強化し、利用者が増加した。

老朽化した身体障害者更生訓練センター（県から無償借受）を引き継ぐ（仮称）障害者支援センター御所野については、平成31年度オープンに向けて建物の基本・実施設計や敷地の整地工事を行った。

⑤ 情報公開、広報活動の推進

経営の透明性を確保し、開かれた事業の運営を図るため、事業計画、収支計算書、役員報酬基準等について、ホームページ等に公表した。

また、各施設の取組について、利用者や家族、地域住民からの理解が得られるよう、ホームページや施設の広報紙等を通じてPRに努めた。

⑥ コンプライアンスの徹底

改正社会福祉法を踏まえ、法人の業務を適正に執行するための基本方針を定めるとともに、この方針に基づき必要な規則の見直しを行う。

業務管理体制を強化し、各種会議を通じてコンプライアンスの徹底を図った。

⑦ 危機管理対策の強化

非常時・緊急時等のメール一斉送信システムを活用し、緊急時の連絡体制の強化を図った。また、非常用備蓄食料、資器材等を計画的に整備し、災害時において利用者の安全の確保及び事業の継続が図られるよう体制の整備に努めた。

事業管理

2 質の高いサービス提供

利用者の高齢化、重度化に対応したサービス提供体制の充実、強度行動障がいに対応した居住空間の改善、グループホームの防火対策に取り組むとともに、既存の福祉制度では対応が難しい課題に対し、地域の関係機関と連携した取組を進めた。

① ハイクオリティサービス推進システム（まごころシステム）の推進

福祉サービスの向上と危機管理を基軸に利用者本位のより高いサービスを提供する事業団独自のシステムの着実な運用を図り、ヒヤリ・ハットや苦情解決処理報告に基づき改善に努めた。

特に、各施設の虐待防止委員会を中心に、全職員を対象とした自己点検結果を検証しながら虐待防止への取組を強化した。

② 利用者的高齢化・重度化に対応した支援

利用者的高齢化、重度化に対応したサービス提供体制の充実を図った。

- 南部老人福祉エリア・養護老人ホーム
入浴介助を要する利用者のため、特殊浴槽が県により整備された。
- 南部老人福祉エリア・老人専用マンション
自室浴槽の利用が困難な利用者のために、中間浴室の整備更新が県により行われた。
- 身体障害者更生訓練センター
重度の障がいを持つ利用者のため、特殊浴槽を整備した。

③ 強度行動障がいに対応したサービスの充実

心身障害者コロニーでは、開成支援課棟の一部を改修し、強度行動障がいに対応した個室スペースの確保など居住空間を改善し、平成30年度から通所サービスを開始することとした。

高清水園でも、平成30年度からの実施に向けて専門的な支援プログラムの検討を進めた。

④ グループホームの防火対策

消防法施行令等の改正に伴う防火対策の強化を図るため、建物の貸主や不動産会社等と協議を重ねた結果、グループホームの内装不燃化等改修や消防設備が整う新たな賃貸物件を確保することができた。

施設名	防火対策の対応
高清水園	新物件確保2棟（平成30年9月完成予定）
心身障害者コロニー	内装不燃化等改修5棟
由利本荘地域生活支援センター	内装不燃化等改修4棟 新物件確保2棟
阿桜園	新物件確保1棟
やまばと園	新物件確保1棟

⑤ 障害児施設の円滑な移行

18歳以上が入所する障害児施設については、県及び湯沢雄勝広域市町村圏組合と協議を進め、次のとおり移行することとなった。

○ 高清水園

平成29年度からは障害者支援施設に転換した。

○ 阿桜園

平成30年度から児童棟を児者併設施設に移行することとし、児童専用棟(定員5人)を設けるために、居室の個室化やトイレ改修等を行った。また、県南地区唯一の障害児施設としての機能を果たすため、県から運営費が助成されることとなった。

○ やまばと園は

平成30年度から障害者支援施設に転換することとなった。

⑥ 地域における公益的な取組

地域の社会福祉協議会やNPO法人と連携し、施設が有する専門性を地域に提供することができるよう引き続き取り組んだ。

○ 事務局

フードバンク活動、制服リユース、家族代行支援事業等を行うNPO法人の活動を支援するため、職員が月1回ボランティアとして参加。

○ 高清水園

秋田市内の知的障害者グループホームを利用する方々の交流及び余暇活動の充実を支援するため、他法人と連携しながらボウリング大会を開催。

○ 心身障害者コロニー

由利本荘市社会福祉協議会等と連携し、地域で暮らす障がい者や閉じこもりがちな方々が交流できる場を新たに整備し、月1回ふれあい交流会を開催。

○ 阿桜園

地域で生活する障がい者の方を対象に、余暇活動の場を提供するため、月1回陶芸教室を開催。

○ やまばと園

福祉サービスを利用しておらず、家族以外との交流がない方を対象に、自宅以外で安心して楽しく過ごせる活動の場として交流サロンを月1回開催。

⑦ 苦情・要望への対応

各施設による満足度調査等の実施により、幅広く苦情、要望等を受け付ける体制を整えた。また、受け付けた苦情等については迅速に対応し、職員への周知、申出人及び各施設に設置する第三者委員への報告を行った。

⑧ 高齢者等の健康づくり支援

北部・中央・南部老人福祉総合エリアでは、観光情報誌へ広告を掲載するなど新たなPR活動を行ったほか、顧客満足度調査の実施により利用客の意見を積極的に取り入れ、幅広い年代のスポーツ・健康づくり事業に取り組んだ。

財務管理

3 財務基盤の強化

利用者に対するサービス提供体制を充実するための人員配置体制加算等を取得し、サービス活動収益の増収を図るとともに、経費の節減に努め、施設改築等に必要な積立金を確保した。

① 自立経営に向けた財源確保

利用者の重度化、高齢化に対し、サービス提供体制を充実することにより、人員配置体制加算等を取得し、サービス活動収益の増収に努めた。

中期的な経営状況をシュミレーションし、身体障害者更生訓練センターの移転改築、県から譲り受けた高清水園、阿桜園の改築など施設改築や新たな事業の展開に必要な資金を確保することができた。

単位：百万円

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業展開積立金	当期積立	301	269	310
	当期取崩	▲410	▲49	▲73
	累計額	1,362	1,582	1,819

② 計画的な施設・設備の修繕

一般財団法人秋田県建築住宅センターから専門的なアドバイスを得ながら、老朽化している建物や設備の調査を行い、計画的な施設・整備の修繕に取り組んだ。

主な修繕工事・設備更新

単位：千円

施設名	内 容	契約額
阿桜園	屋根の防水改修	12,900
阿桜園	児童棟（定員5人）の個室化等改修	20,304
心身障害者コロニー	男子トイレの改修	2,160
南部エリア・軽費老人ホーム	避難用滑り台の塗装	1,046
高清水園	電話機更新	3,001
阿桜園	電話機更新	2,592
心身障害者コロニー	ギャジベッドの更新	1,733
心身障害者コロニー	業務用加湿器の更新	1,684

③ コスト削減の取組

各施設が使用する電気について、平成29年度から新電力会社等による競争入札を導入し、約3百万円の経費節減となった。

また、各施設が使用（消費）する灯油、精米については、本部一括による共同入札を引き続き行い、スケールメリットを生かしたコスト削減に努めた。

④ 安全性を考慮した資金運用

施設の改築、改修や新たな事業の展開に必要な資産については、安全性について十分考慮したうえで国債、地方債による運用を継続し、積立金等資産の運用を図った。

人事管理

4 人材確保及び養成

退職者を上回る正規職員の採用や非正規職員の待遇改善を行ったほか、労働契約法改正に伴う無期雇用転換への対応や正規・非正規の格差是正等のため就業規則の見直しを行い、平成30年度から施行した。

経営基盤の強化を図りながら人材確保を進めるため、給与見直しの検討が必要な状況にある旨を職員に説明し、理解を求めた。

① 正職員の確保

専門性の高い人材を確保するため、県内外で開催される就職説明会や大学等を訪問し職員の募集強化に努めた。

入所施設の正職員配置比率50%を目標に退職者を上回る職員採用を進め、福祉職13人を採用した。また、各施設の医療的ケアの充実を図るため、看護師2人を採用した。

単位：人

区分	平成29年度採用	平成29年度退職A	平成30年度採用B	比較B-A
福祉職	23	9	13	4
看護師	1	1	2	1
合計	24	10	15	5

② 准職員の待遇改善、無期雇用契約への対応

平成29年度から国の福祉・介護処遇改善加算を活用し、給与改善を図った。

労働契約法の改正に伴う無期雇用契約への転換に対応するため、無期雇用職員を対象とした就業規則を新たに制定した。

また、現行の准職員を対象とした就業規則については、仕事と育児・介護等が両立しやすい有給休暇を設けるなど全面的な見直しを図った。

(参考) 無期・有期職員就業規則の見直し

ア 年次休暇

現行	無期雇用職員	有期雇用職員
採用時 10日	転換時 20日	採用時 10日
出勤率8割未満は0日	出勤率8割未満は5日	出勤率8割未満は5日

イ 病気休暇

区分	現行	無期雇用職員	有期雇用職員
病気・負傷	90日	90日	90日
給与	無給	有給	無給

○ クーリングオフ制度の導入

ウ 特別休暇

次の休暇（すべて有給休暇）を新設ける。

- ・㊦ 家族看護休暇（家族等の看護等をする場合3日）
- ・㊦ 配偶者の出産に係る子の養育休暇（妻の出産で養育する場合5日）
- ・㊦ 骨髄移植等休暇（骨髄移植等の検査、入院等に必要期間）

③ 継続雇用職員の活用

定年退職後も引き続き活躍できるように、経験・ノウハウを生かせる職務の開拓や多様な働き方が選択できる環境づくりを進めるため、新たに継続雇用職員を対象とした就業規則を制定した。

また、給与についても平成30年度から改善を図った。

④ 職員研修による資質向上

自立的経営を進める上で必要な能力や使命感、質の高いサービスの提供に必要な専門的な知識・技術を持った職員を育成するため、本部による階層別研修や能力開発研修を実施したほか、県研修委託による強度行動障害支援者養成研修、障害者虐待防止・権利擁護研修を実施した

また、施設単位にOJTを積極的に展開するとともに、事業所内、事業所外研修の機会の拡充を図った。

⑤ 強度行動障害支援のスキルアップ

国が行う強度行動障害支援者養成研修を受講するほか、引き続き国立大学法人秋田大学教員を支援アドバイザーとして配置し、指導・助言を受けながら障がい特性の理解や援助技術等の習得に努め、職員の専門性の一層の向上を図った。

⑥ 資格取得の奨励

介護福祉士等の資格取得への取り組みを奨励するなど職員の自己啓発を進め、自己研鑽及び業務遂行能力の一層の高揚を図った。

⑦ メンタルヘルスケア等の充実

各施設において全職員を対象にストレスチェックを行い、必要な措置を講じた。また、セクシャルハラスメント防止については、各種会議等を通じて周知を図った。

⑧ 職員提案の推進

利用者へのより良いサービス提供や業務改善につながる職員提案を募集し、各施設の最新リーフレット情報のダウンロード化や准職員が利用できる情報共有ソフトウェアの拡充などに取り組んだ。

II 施設別事業実施の概要

秋田県北部老人福祉総合エリア

- ① 利用者増に向けたPR活動の展開
 - ・ 3エリア協同企画として、県北地区、青森県内の体育施設、道の駅を訪問し、宿泊パック等の周知を行った。(体育施設 7箇所・道の駅 16箇所)
 - ・ 北部エリア単独では、大館市、鹿角市及び小坂町の各老人クラブ連合会に団体休憩利用拡大を目的に営業活動を実施した。また、大館能代空港へのパンフレットの設置、秋田魁新報や北鹿新聞、フリーペーパーへの広告掲載等により広報活動の強化に努めた。
 - ・ また、スポーツ団体等の団体宿泊の誘致に向けて「大館樹海ドーム」へ看板を設置したほか、県北各高校(15校)へ宿泊パックの営業活動を行った。
- ② 魅力的な教室の企画、開催
 - ・ 趣味・生きがい活動の支援として各種教室を企画、開催した。
 - ・ 常勤講師のいる教室の陶芸・木工教室を週3回定期開催した。
 - ・ 随時開催の教室
フラワーアレンジメント教室(5回)、バラ教室(2回)、茶の湯教室(10回)
 - ・ 健康づくり教室
近隣福祉施設の協賛をいただき3コース(ストレッチ・筋力アップ・エアロビクス)計24回を開催した。
- ③ イベント等の開催
 - ・ ゴールデンウィーク期間、お盆期間など帰省客等が大勢利用する時期に合わせミニイベントを開催したほか、恒例事業である「お客様感謝祭」を9月に開催した。天井耐震化工事による休業期間明けの平成30年3月にも無料開放などのイベントを開催し大盛況であった。
 - ・ 県社会福祉協議会と共催による「進路ガイダンス・高校生福祉セミナー」を継続開催したほか、健康づくり事業として、グラウンド・ゴルフ大会(2回)、ユニカール大会(2回)を実施した他、「県の記念日」、「敬老の日」に無料開放を行った。
- ④ 世代間交流等
 - ・ 世代間交流事業として、大館市内保育園児等と老人クラブの方々によるサツマイモの苗植えと収穫作業を実施した。(10保育園 259名)

単位 (人)

1. 利用状況

区 分		年 間 合 計 (人)		比較増減
		平成29年度	平成28年度	
有料	休 憩	18,750	28,780	△ 10,030
	宿 泊	1,961	2,471	△ 510
	会 議 室 等	3,474	4,512	△ 1,038
	屋 内 運 動 広 場	2,484	2,134	350
	テニスコート	1,249	994	255
	自主企画事業	1,375	1,823	△ 448
	小 計	29,293	40,714	△ 11,421
無料	屋 内 運 動 広 場	17,712	23,003	△ 5,291
	屋外運動施設等	1,095	1,289	△ 194
	自主企画事業	8,087	9,335	△ 1,248
	視 察 等	174	174	0
	小 計	27,068	33,801	△ 6,733
合 計		56,361	74,515	△ 18,154

2. 自主事業等の利用状況

() 内は開催回数

区 分		平成29年度	平成28年度	比較増減	
生きがい活動	有料	陶 芸	602 (107)	835 (161)	△ 233 (△ 54)
		木 工	391 (98)	478 (135)	△ 87 (△ 37)
		園 芸	43 (7)	82 (12)	△ 39 (△ 5)
		茶 道	88 (10)	113 (12)	△ 25 (△ 2)
		その他の教室	251 (25)	315 (24)	△ 64 (1)
		小 計	1,375 (247)	1,823 (344)	△ 448 (△ 97)

区 分		平成29年度	平成28年度	比較増減	
健康づくり	有料	スポーツ大会等	501 (5)	945 (11)	△ 444 (△ 6)
		小 計	501 (5)	945 (11)	△ 444 (△ 6)
交流活動	無料	交流イベント等	4,121 (17)	4,116 (27)	5 (△ 10)
		小 計	4,121 (17)	4,116 (27)	5 (△ 10)
その他	無料	映 写 会	1,756 (124)	1,979 (166)	△ 223 (△ 42)
		無 料 開 放	455 (2)	429 (2)	26 (0)
		ポイントカード等	1,254 (12)	1,866 (1,866)	△ 612 (△ 1,854)
		小 計	3,465 (138)	4,274 (2,034)	△ 809 (△ 1,896)
合 計		8,087 (160)	9,335 (2,072)	△ 1,248 (△ 1,912)	

3. 利用状況の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年間利用者数	76,922	79,090	78,964	74,515	56,361

秋田県中央地区老人福祉総合エリア

- ① 利用者増に向けたPR活動の展開
 - ・ 日頃の利用を感謝する目的で7月23日「20周年記念イベント」を特別開催した。秋田ケーブルテレビ「し〜なチャン」生放送30分番組でエリアを紹介し、1カ月間ユーチューブで放映され、延べ2,433名の来館があった。
 - ・ 3エリア協同企画として、秋田県体育協会他5市協会、山形県体育協会他3市協会へ実施。また、秋田県内の道の駅14カ所、山形県内7カ所へ訪問した。
 - ・ エリア便りを各サービスセンター及び公民館の他、平成29年度より御所野町内会（14町内）に毎月配布を開始した。
 - ・ 秋田県内の高校へ訪問や郵送により、パンフレット・エリアDVDを配布した。また、国際教養大学に訪問し、パンフレットを設置した。
 - ・ 県内外への周知を図るため「公益財団法人 秋田観光コンベンション協会」の賛助会員に加入した。
 - ・ 耐震工事期間中（11月から平成30年2月）に、休憩（入浴）の月1回半額イベントや粗品進呈を実施し、利用者減への影響が最小限となるよう努めた。
- ② 地域ニーズに基づいた魅力的な教室の企画・開催
 - ・ 地域住民の健康づくりや生きがい活動の支援として、創作教室（8教室）を通年開催しているほか、7・8月には親子体験教室として陶芸・七宝焼・ミニ四駆を、1月にはパステルアート・七宝焼を開催した。
 - ・ GWイベントを5月4日～5日に実施し、子供対象にお菓子のつかみ取りやサイコロゲームなどを行なった。
 - ・ 健康づくり事業の一環として、「笑い」をテーマにした「笑い与健康」を開催し、漫談と甘酒のふるまいで好評を得た。
 - ・ 切り絵体験教室を3月に実施した。
 - ・ 世代間交流事業として、保育園児・ウエルハウス入所者・地域住民の方々によるサツマイモの苗植え及び収穫を行い、交流を深めた。
 - ・ 「県の記念日」と「敬老の日」に入浴休憩の無料開放を行い、施設のPRと利用促進に努めた。
- ③ サービスの充実・満足度調査の実施
 - ・ アンケート用紙を館内の1階と2階に1カ所ずつとプール受付前の併せて3カ所に設置し、ご意見ご要望に対しての回答を掲示し、より利用しやすい施設運営に努めた。
 - ・ 法人内外研修をはじめ、3エリア合同接遇研修や救急救命を実施して、職員の資質向上を図った。
- ④ 設備等のチェックと早期改善
 - ・ 開設より20年経過しているため設備の老朽化が見られ、定期的な点検による安全性の確保を行い、サービス低下にならないよう努めた。

単位 (人)

1. 利用状況

区 分		年 間 合 計 (人)		比較増減
		平成29年度	平成28年度	
有料	休憩泊	41,264	42,011	△ 747
	会議室等	3,015	3,344	△ 329
	屋内運動広場	33,122	33,375	△ 253
	緑地運動広場	17,272	26,666	△ 9,394
	陶芸室等	2,233	1,909	324
	プール	1,836	1,900	△ 64
	休憩&プールセット	35,082	36,336	△ 1,254
	各種自主事業等	1,076	1,288	△ 212
	小計	9,627	9,044	583
無料	屋内運動広場	144,527	155,873	△ 11,346
	屋外運動施設等	13,555	11,483	2,072
	各種自主事業等	222	174	48
	視察等	1,164	1,470	△ 306
	小計	35	52	△ 17
合計		14,976	13,179	1,797
合計		159,503	169,052	△ 9,549

2. 自主事業等の利用状況

() 内は開催回数

区 分		平成29年度	平成28年度	比較増減
生きがい活動	陶芸	708 (96)	862 (96)	△ 154 (0)
	銀粘土	0 (0)	149 (3)	△ 149 (△ 3)
	フラワー	104 (12)	67 (12)	37 (0)
	茶道	215 (24)	179 (24)	36 (0)
	セルフジェルネイル	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	その他の教室	172 (6)	148 (3)	24 (3)
	小計	1,199 (138)	1,405 (138)	△ 206 (0)
健康づくり活動	太極拳	409 (36)	388 (35)	21 (1)
	ボールEX	359 (32)	324 (32)	35 (0)
	はつらつくらぶ事業	847 (36)	867 (36)	△ 20 (0)
	体育教室	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	フラダンス	124 (24)	152 (24)	△ 28 (0)
	健康づくり事業	391 (48)	359 (42)	32 (6)
	小計	2,130 (176)	2,090 (169)	40 (7)
その他	イベント等	6,298 ()	5,549 (1)	749 (749)
	小計	6,298 (0)	5,549 (1)	749 (749)
合計		9,627 (314)	9,044 (307)	583 (7)

健康	有料	水泳教室	3,795 (578)	4,030 (572)	△ 235 (6)
合計			3,795 (578)	4,030 (572)	△ 235 (6)

区 分		平成29年度	平成28年度	比較増減
その他	映写会	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	ポイントカード	258 (258)	231 (231)	27 (27)
	無料開放等	536 (2)	607 (2)	△ 71 (0)
	ボランティアルーム	370 (27)	632 (36)	△ 262 (△ 9)
合計		1,164 (287)	1,470 (269)	△ 306 (18)

3. 利用状況の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年間利用者数	137,952	156,515	161,517	169,052	159,503

秋田県南部老人福祉総合エリア

【コミュニティセンター】

- ① 関係機関との連携
 - ・「健康の丘おおもり」と共催で「南部エリア秋の祭典」を実施した。
 - ・市立大森病院主催の研修に参加した。
- ② 利用者増に向けたPR活動の展開
 - ・3エリア協同企画として、岩手県と秋田県南地区の体育関係施設と道の駅へPRを実施した。また近隣の福祉施設へ短時間利用のPRを実施した結果、利用が大幅に増加した。
- ③ 地域ニーズに基づいた魅力的な教室の企画・開催
 - ・親子創作教室については申込者が多く好評であったが、生き生き学園の内容については検討だけで見直しまでには至らなかった。
- ④ サービスの充実・満足度調査の実施
 - ・イベントごとにアンケートを実施し、今後の利用に関するPR活動のための宣伝媒体について検証した。
- ⑤ 設備等のチェックと早期改善に向けた対応
 - ・職員の日常点検及び専門業者による定期点検により、設備の不備によりサービスが低下しないよう努めた。
 - ・県によるプール天井耐震化工事や屋内運動広場の屋根補修が実施された。

【養護老人ホーム】

- ① 利用者のQOL向上への取り組み
 - ・身体機能の低下や認知症傾向等の利用者が増加しており、支援回数、通院回数も増えているが、クラブ活動は心身機能の低下予防にも繋がっており、今後も継続していくこととした。
- ② 住環境の整備
 - ・居宅介護事業所と連携し、本人の状況にあった福祉用具を活用し、安心して暮らしやすい居室整備を行った。
 - ・段差のある居室が多く、バリアフリーに向けた更なる整備の必要性を確認した。
- ③ 健康管理
 - ・医療機関と連携を図りながら利用者の体調把握に努めた。感染症については職員研修等により職員の意識を高め予防に努めた。また研修を実施して認知症に対する理解を深め周知を図った。

【軽費老人ホーム】

- ① 利用者のQOL向上への取り組み
 - ・利用者からの相談にきめ細かく対応し、利用者一人ひとりのニーズに添った支援サービスの提供を行った。
- ② 住環境の整備
 - ・利用者の身体状況に応じた福祉用具を活用し、安心して暮らしやすい居室整備を行った。また居室に段差があることから、バリアフリーに向けた更なる整備の

必要性を確認した。

③ 特定施設入居者生活介護事業の推進

- ・利用者の心身の状態に応じ福祉用具を活用した。また安全に入浴できる特殊浴槽を整備した。
- ・利用者支援体制強化のため職員の勤務時間を見直した。

④ 利用者増に向けた取り組み

- ・関係機関と連携し利用者確保を図ったが、待機中に本人の状況の変化により入居に至らないケースがあった。

【老人専用マンション】

① 住環境の整備

- ・入居者が減少しているため、要介護の方でも介助を受けながら入浴できるようにマンション1階に中間浴室を整備した。

② 余暇活動の充実

- ・生きがい作りとして、近隣のドライブや買い物外出を計画したが、体調不安のため居室で過ごす入居者が多かった。

③ 健康管理

- ・生活機能低下防止と体力の維持のため、健康体操・口腔ケアを実施した。

④ 入居者増に向けた取り組み

- ・県条例で入居一時金や使用料が改正されたことに伴い、新たな入居者確保の広報活動を進めた。数件の問い合わせや見学はあったが、入居には至らなかった。

【居宅支援センター】

〈指定居宅介護支援事業所〉

① 生活の向上に向けた取組

- ・アセスメントを行い、住み慣れた地域で安心な生活ができるように相手の要望等を考慮したケアプランを作成し、複数のサービス事業所を提案することにより、利用者自身の選択肢を広げた。
- ・毎月地域ケア会議に出席し、各関係機関との連携を強化した。

② 事業所等との連携の強化

- ・毎月施設との連絡会を開催し、情報を共有することでケアプランに反映させた。

〈指定訪問介護事業所〉

① サービスの向上に向けた取り組み

- ・毎月居宅支援センター会議を開催し、また3カ月ごとにケアカンファレンスを行い、ケアプランが利用者のニーズに合ったものか確認した。

② 事業所等との連携の強化

- ・毎月施設との連絡会を開催し、利用者の情報を共有した。
また、各居宅介護支援事業所へは、毎月モニタリング票で利用者の情報を提供するよう努めた。

利用状況

単位 (人)

1. コミュニティセンター

① 利用状況

区 分		年間合計 (人)		比較増減
		平成29年度	平成28年度	
有料	休 憩 宿 泊	11,461	10,739	722
	会 議 室	966	1,023	△ 57
	屋 内 運 動 場	1,226	610	616
	プ ー ル	4,310	4,518	△ 208
	休憩&プールセット	6,152	7,626	△ 1,474
	休憩&プールセット	65	154	△ 89
	自 主 事 業	6,042	8,977	△ 2,935
	計	30,222	33,647	△ 3,425
無料	屋 内 運 動 場	24,283	24,922	△ 639
	各種自主事業等	8,022	11,577	△ 3,555
	そ の 他 事 業	16,989	18,191	△ 1,202
	視 察 等	130	91	39
	計	49,424	54,781	△ 5,357
合 計		79,646	88,428	△ 8,782

② 自主事業等の利用状況

() 内は開催回数

区 分		平成29年度	平成28年度	比較増減	
趣味活動	有料	お 茶 会	85 (11)	70 (11)	15 (0)
		華 道	177 (11)	140 (11)	37 (0)
		コ ー ラ ス	110 (11)	95 (11)	15 (0)
		囲 碁	515 (50)	481 (53)	34 (△ 3)
		小 計	887 (83)	786 (86)	101 (△ 3)
健康づくり活動	有料	太 極 拳	148 (12)	142 (12)	6 (0)
		水 中 運 動	37 (12)	115 (22)	△ 78 (△ 10)
		ゲ ー ト ボ ー ル	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		レ ク ス ポ	247 (21)	278 (23)	△ 31 (△ 2)
		卓 球	311 (21)	382 (23)	△ 71 (△ 2)
		ヨ ガ	98 (23)	98 (23)	0 (0)
		ベビースイミング	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		水泳教室・各種教室	1,977 (369)	4,303 (369)	△ 2,326 (0)
		小 計	2,818 (458)	5,318 (472)	△ 2,500 (△ 14)
講座・講演	有料	な つ メ ロ	439 (11)	520 (11)	△ 81 (0)
		移 動 講 座	71 (2)	49 (2)	22 (0)
		テ ー ブ ル コ ー デ ィ ー ト	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		小 計	510 (13)	569 (13)	△ 59 (0)
創作活動	有料	陶 芸	665 (166)	792 (164)	△ 127 (2)
		民 芸	323 (48)	396 (46)	△ 73 (2)
		木 工	0 (0)	8 (5)	△ 8 (△ 5)
		料 理	227 (12)	390 (20)	△ 163 (△ 8)
		小 計	1,215 (226)	1,586 (235)	△ 371 (△ 9)
教 室 合 計		5,430 (780)	8,259 (806)	△ 2,829 (△ 26)	
各 種 大 会 合 計		612 (10)	718 (10)	△ 106 (0)	
自主事業(有料)合計		6,042 (790)	8,977 (816)	△ 2,935 (△ 26)	

・自主事業（無料）

区 分		平成29年度	平成28年度	比較増減
映 写 会		792 (48)	842 (48)	△ 50 (0)
生 き が い 創 作 館		2,007	2,018	△ 11
イ ベ ン ト ・ 研 修 等		5,223	8,717	△ 3,494
合 計		8,022	11,577	△ 3,555
その他 事業	生きがい交流広場	402	495	△ 93
	ふれあいセンター	12,297	13,242	△ 945
	西部トレセン	4,290	4,454	△ 164
合 計		16,989	18,191	△ 1,202

③ 利用状況の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年 間 利 用 者 数	98,022	92,572	89,752	88,428	79,646
年間利用者数（横手市除）	69,604	71,328	71,077	70,732	63,059

④ その他

区 分	平成29年度	平成28年度	比較増減
チ ャ レ ン ジ 教 室	532	653	△ 121
ポ イ ン ト カ ー ド	67	59	8
無 料 開 放	457 (2)	697 (2)	△ 240 (0)

2. 入所等施設

種 別	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者／日
養護老人ホーム	50	50	50	48	10,208	49.9
軽費老人ホーム	50	46	50	46	16,706	45.8
内 特定入居者生活介護	25	20	25	21	7,739	21.2
老人専用マンション	24	7	24	7	2,555	7.0

3. 居宅支援サービス

種 別	H29. 4～H30. 3 延件数
指定居宅介護支援事業	620
指定訪問介護事業	7,754
介護予防事業（配食サービス事業）	2,384

※ 利用者／日：1日当たりの利用者数

高 清 水 園

- ① 福祉型障害児入所施設の障害者支援施設への転換
 - ・福祉型障害児入所施設を障害者支援施設へ転換し、従来の障害者支援施設と併せて運営体制及び支援体制の整備を行った。

- ② 個別支援の充実及びプライバシーの確保
 - ・既存のハード面の工夫により個室化の推進等を図り、利用者のプライバシーの確保に努めた。
 - ・自閉症、強度行動障がい等への専門的な支援の構築に向け、自立課題への取り組みや作業スペースの構造化により、個別支援の充実に努めた。

- ③ 就業機会の拡大及び日中活動の充実
 - ・就労継続支援B型事業所を中心に、見学・体験実習等を通じた秋田市内の、就業機会の拡大に取り組んだ。また、日中活動においては、畑作業・環境整備・創作活動・リサイクル活動等を実施し、個々の生活の充実を図った。

- ④ グループホームでの安全で安心な地域生活の継続
 - ・関係法令等に適合した住居の確保と、利用者の定員等も含めたグループホームの再編整備及び、夜間支援体制の集約やサテライト型住居移行等へ向けた体制基盤の構築に努めた。

- ⑤ 社会貢献事業の取組
 - ・秋田市内のグループホームを利用する知的障がい者の方々を対象に、交流支援事業「ボウリング大会」を開催し、利用者間の交流を促進した。
 - ・園主催のボランティア養成講座の開催により、知的障がい者への理解と新規ボランティアの確保に努めた。

- ⑥ 短期入所・日中一時・放課後等デイサービス事業の利用促進
 - ・短期入所・日中一時等の積極的な受入れにより、地域の障がい児者の支援サービスの提供に努めた。
 - ・放課後等デイサービス事業においては、近隣の小学校等を中心に利用者増に向けたPR活動を展開した。

単位 (人)

1. 施設入所

種 別	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者/日
障害者支援	88	85	88	85	29,642	81

2. 昼間サービス

種 別	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	登録者		登録者		延利用者	利用者/日
生活介護	95		93		23,896	66

3. 共同生活援助（グループホーム）

名 称（改修等内容）	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者/日
結	4	4	4	4	1,455	4
みのり	4	4	4(1)	4(1)	1,238	3
彩	4	4	4	4	1,449	4
さくら	5	5	4	4	1,753	5
こまち	6	6	6	6	2,048	6
あおぞら	6	6	4(1)	4(1)	2,144	6
計	29	29	28	28	10,087	28

※（ ） サテライト型住居利用者

4. 居宅支援等

種 別	H29. 4. 1	H30. 4. 1	H29. 4～H30. 3	
	登録者	登録者	延利用者	利用者/日
短期入所	12	10	250	1
放課後等デイサービス	8	11	755	3

種 別	H29. 4～H30. 3延件数
計画相談支援	155
日中一時支援（日中短期型）	82
日中一時支援（放課後支援型）	557
相談支援	265

秋田県心身障害者コロニー

① 利用者本位のサービス提供

- ・利用者の高齢化や重度化に対応するため、高齢となった利用者及び医療的ケアの必要な利用者については緊急時の対応を考慮し、診療所に隣接している寮に移行を進めた。特に高齢化対策については、LL財団主催の「介護職員等たん吸引研修」へ職員を参加させ、認定特定行為業務従事者職員の増員（2名→4名）を図ることができた。また、嘱託医の協力を得ながら高齢化対応マニュアルを作成し職員への周知を図り、サービス提供の向上に努めた。
- ・行動障がいの強い利用者に対応した専用棟に向け居室を改修するとともに、施設入所支援・生活介護サービスを試行的に一週間実施し、開設への足掛かりを構築した。また、障がい特性の理解及び支援技術の向上を目的に講師を招聘し、「TEACCHプログラムの研修会」を実施した。法人内の施設職員にも広く参加を呼びかけ会場を中央エリアとして実施し、情報の共有を図った。
- ・就労継続支援B型事業の多くの利用者が高齢となり屋内でできる新たな作業種を模索したが、まだ検討の域を出るまでには至らなかった。
- ・相談支援事業所等の関係機関との連絡を密にしながら、受入れ体制を整備し、施設の現状とのマッチングを図り新規利用者4名、グループホームからの移行11名を受け入れたと同時に、平成30年度早々2名の新規受け入れの準備を進めた。

② 地域生活への移行

- ・戸建住宅を活用したグループホームは法令に適合するよう、大家との交渉を重ね9棟を改築し、2棟は老朽化が激しく改築が難しいことから廃止した。平成30年度からは11棟定員54名から9棟定員45名体制に変更された。

③ 効率的な運営の推進

- ・効率的で適正な予算執行、経費の削減、利用の促進等により財政基盤の強化を図った。

④ サービス向上を担う人材の育成

- ・全職員に対する虐待防止チェックリストへの記載と提出を踏まえ、全利用者と全職員への聞き取り調査を実施し、結果の公表と併せて、虐待に繋がる可能性のあるものに関しては注意及び研修を実施した。
- ・先進地での宿泊研修を数多く実施するとともに、現場で活用できる研修を現状に即した即効性ある職員研修で資質向上を図った。

⑤ 地域貢献活動の展開

- ・平成29年4月に就労製品を販売する「歩人」をリニューアルオープンし、閉じこもりがちな人などの「地域の憩いの場」となるよう由利本荘市社会福祉協議会と連携して、利用促進を図った。定期的に利用者・団体も増加傾向であり、好評を得ることができた。

単位（人）

1. 施設入所

種 別	H29.4.1		H30.4.1		H29.4～H30.3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者/日
障害者支援	380	368	380	362	128,857	353

2. 昼間サービス

種 別	H29.4.1	H30.4.1	H29.4～H30.3	
	登録者	登録者	延利用者	利用者/日
生活介護	365	354	93,137	345
就労継続支援B型	59	63	14,887	55

3. 共同生活援助（グループホーム）

名 称（改修等内容）	H29.4.1		H30.4.1		H29.4～H30.3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者/日
なでしこA	5	5	5	5	1,802	5
なでしこB	4	4	4	4	1,435	4
まつかぜ	6	6	6	6	2,179	6
しおさい	5	5	5	5	1,855	5
かもめ（平成30年1月法令適合改修工事）	5	5	5	5	1,800	5
やすらぎ（平成30年3月法令適合改修工事）	6	6	6	6	2,152	6
わかまつ（平成30年1月法令適合改修工事）	6	6	6	6	2,203	6
そよかぜ（平成30年1月法令適合改修工事）	4	4	4	4	1,443	4
はまなす（平成30年3月法令適合改修工事）	4	4	4	4	1,395	4
わかば（平成29年度末廃止）	3	3	—	—	930	3
はまやま（平成29年度末廃止）	5	5	—	—	1,263	4
計	53	53	45	45	18,457	51

4. 居宅支援等

種 別	H29.4.1	H30.4.1	H29.4～H30.3	
	登録者	登録者	延利用者	利用者/日
短期入所	23	28	257	1

5. 相談支援等

種 別		H29.4～H30.3延件数
日中一時支援		254
障害児等療育支援		31

5. 診療所

年 度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
医科	診療日数	240日	242日	239日	193日	195日
	延受診者					
	利用者	14,058人	13,222人	11,904人	10,361人	9,093人
	その他	470人	264人	224人	142人	126人
	計	14,528人	13,486人	12,128人	10,503人	9,219人
歯科	診療日数	78日	73日	80日	89日	60日
	延受診者					
	利用者	719人	656人	707人	733人	525人
	その他	11人	2人	0人	0人	0人
	計	730人	658人	707人	733人	525人
計	診療日数	318日	315日	319日	282日	255日
	延受診者					
	利用者	14,777人	13,878人	12,611人	11,094人	9,618人
	その他	481人	266人	224人	142人	126人
	計	15,258人	14,144人	12,835人	11,236人	9,744人

由利本荘地域生活支援センター

- ① 総括的な福祉サービスの向上にむけた支援体制の整備と強化
 - ・地域のニーズ把握とセンター内の相談等各事業が連携し、相談機関センターでの連絡会議等で行政や関係機関との情報共有を図った。
 - ・障がい者の個別対応を行うため、内外の研修や支援アドバイザーの助言を受けながら、障がい特性に着目した環境作りに努めた。
 - ・由利本荘市の療育事業や他事業所の視察研修の実施、こうさい療育セミナーへの職員派遣を実施し、障がい児の生活・集団訓練等の支援の充実に努めた。
 - ・実習生・ボランティアの受け入れを実施し、虐待防止委員会を中心に終了時の感想などから支援体制や職員の人権意識の振返りを行なった。
 - ・疑似体験等現場の職員に浸透しやすい研修の工夫をしながら、日頃の支援方法について自らの支援を見直した。
 - ・送迎スケジュールを検討し、常勤1名から4時間勤務2名の送迎担当に切り替え、日中サービスの受け入れ増を図った。

- ② 水林事業所における事業促進と支援体制の整備と強化
 - ・宿泊型自立訓練と自立訓練（生活訓練）サービス終了後の取組を強化し、宿泊型自立訓練からグループホーム2名及びサテライト型住居へ1名、グループホームからサテライト型住居へ2名の移行に繋げた。
 - ・グループホーム利用者の重度化・高齢化に配慮した支援体制を強化するため、グループホーム担当職員1名の増、常勤の看護師1名を配置した。
 - ・法令に適合するグループホームとなるよう調整を進め、改修4棟、新築3棟を合わせ13棟全てが適合することになった。

- ③ 地域貢献活動
 - ・幼児・児童・生徒（児童発達支援及び放課後等デイサービス事業利用者含む）の家族が孤立や抱える不安の解消と家族同士の交流の場を提供した。
 - ・7月に家族の参加を交えての行事を行い、児童13名、家族11名が参加し家族同士の交流の他、職員、相談支援専門員が不安や現状の問題を聞き取る機会を作った。

単位 (人)

1. 昼間サービス

種 別	H29. 4. 1 登録者	H30. 4. 1 登録者	H29. 4～H30. 3	
			延利用者	利用者/日
生活介護	33	41	5,127	17
自立訓練(生活訓練)	1	1	258	1
宿泊型自立訓練	8	4	2,942	8
就労継続支援B型	20	22	3,805	15

2. 共同生活援助 (グループホーム)

名 称 (改修等内容)	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者/日
御門A	5	5	5	5	1,803	5
御門B	5	5	5	5	1,747	5
清和A	5	4	5	5	1,458	4
清和B	5	4	5	4	1,500	4
朋A	5	5	5	5	1,780	5
朋B	5	5	5	5	1,800	5
三愛A (平成30年1月法令適合改修工事)	5	5	4	4	1,722	5
三愛B (平成30年1月法令適合改修工事)	5	5	5	5	1,789	5
翼 (平成30年2月法令適合改修工事)	4	4	4	4	1,447	4
虹 (平成30年3月 新築)	4	4	5	5	1,434	4
めぐみ (平成30年3月 新築)	5	5	6	6	1,784	5
菖蒲 (平成30年3月 新築)	5	5	6	6	1,770	5
若菜 (平成30年3月法令適合改修工事)	5	5	5	5	1,764	5
そら (平成29年度末廃止)	4	4			1,437	4
計	67	65	65	64	23,235	65

3. 居宅支援等

種 別	H29. 4. 1 登録者	H30. 4. 1 登録者	H29. 4～H30. 3	
			延利用者	利用者/日
児童発達支援 放課後等デイサービス	19 (内児童発達 3)	29 (内児童発達 5)	2,562	9

4. 居宅支援等

種 別	H29. 4～H30. 3延件数
計画相談支援	1,221
基幹相談支援センター	3,996
障害者就業・生活支援センター	3,044

阿 桜 園

- ① 利用者のニーズに合わせた支援体制の強化
 - ・ 重度高齢化への対応として、各棟毎の介護技術研修の実施と外部講師を招いた認知症の基礎研修を実施し、介護技術の習得に努めた。
 - ・ 各棟1事例研究と支援アドバイザー活動でのケース検討会や支援アドバイザーからの指導・助言をもとに支援体制の整備を図った。
- ② 福祉型障害児入所施設の移行
 - ・ 平成30年度から定員5名の福祉型障害児入所施設と定員40名の障害者支援施設への移行に向け、児童棟の居室変更後、児童棟の改修工事を行い、新たな児者併設施設の体制を整えた。
- ③ 地域移行希望者のニーズに合わせた新たな共同生活援助事業所の確保
 - ・ 利用者の高齢化・重度化に対応しながら入居の調整を図り、建築基準法・消防法等の関係法令に適合した賃貸物件を確保し、3棟のグループホームを新たに1棟2ユニット定員10名のグループホームに整備をした。
- ④ 人材育成
 - ・ OJTを中心とした職場内研修、介護技術研修、強度行動障がい関連の専門的な研修を行い、より多くの職員が参加できるよう配慮した。
 - ・ 全職員を対象に、障害者虐待防止・権利擁護研修及び虐待防止チェックリスト結果を基にグループワーク研修を実施し、虐待防止への意識付けを図った。
- ⑤ 安全対策
 - ・ 毎月のメール訓練で、緊急時の連絡体制の強化を図るとともに、様々な災害を想定した避難訓練を実施し、豪雨による土砂災害を想定した指定避難所への避難誘導訓練も行った。
 - ・ 非常食品の炊き出しや機材の使用、定期的な点検等を実施し、利用者の安全確保に努めた。
- ⑥ 公益的活動の充実
 - ・ 毎月1回の地域貢献活動の中で、陶芸教室の他、調理訓練や交流会などを計画し、関係事業所等へチラシを配布することで参加者が増え、参加者同士の交流を図ることが出来た。
- ⑦ 職場環境の整備
 - ・ 職員安全衛生委員会を毎月開催し、産業医への検診結果の報告や個別の面談・相談等を通し、職場における職員の安全と健康の確保に努めた。
 - ・ メンタルヘルス対策として、ストレスチェックを実施し、自身のストレスへの気付きと防止に努めた。

利用状況

単位 (人)

1. 施設入所

種 別	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者/日
福祉型障害児	50	41	5	2	14, 313	39
障害者支援	70	70	70	70	24, 919	68
			40	39		0

2. 昼間サービス

種 別	H29. 4. 1	H30. 4. 1	H29. 4～H30. 3	
	登録者	登録者	延利用者	利用者/日
生活介護	97	88	19, 799	56
生活介護	37	39	0	0

3. 共同生活援助 (グループホーム)

名 称	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者/日
希望	5	4	0	0	1, 387	4
あざみ (平成30年3月 新築)	5	5	0	0	1, 673	5
あさひ (平成30年3月 新築)	4	4	0	0	699	2
希望Ⅰ (平成30年3月 新築)			5	5		
希望Ⅱ (平成30年3月 新築)			5	4	0	0
計	14	13	10	9	3759	10. 5

4. 居宅支援等

種 別	H29. 4. 1	H30. 4. 1	H29. 4～H30. 3	
	登録者	登録者	延利用者	利用者/日
短期入所	14	7	358	1
生活介護(重症心身)	15	14		
放課後等デイサービス(〃)	4	5	981	4
児童発達支援(〃)	2	1		
放課後等デイサービス	12	13	1, 660	7

5. 相談支援等

種 別	H29. 4～H30. 3延件数
計画相談支援	363
日中一時支援	237
相談支援	114
障害児等療育支援	421

やまばと園

- ① 福祉型障害児入所施設の移行
 - ・福祉型障害児入所施設事業は平成30年度から計画通り廃止となった。
 - ・障害者支援施設への移行計画（施設改修等）は、平成28年度中に湯沢市及び湯沢雄勝広域市町村圏組合の理解を得ており、互いに情報交換と打ち合わせを進め円滑な移行を図った。
 - ・平成30年度からは施設入所支援について、入所定員と同数の60名でスタートできるよう、検討会議を重ね、本人及び家族の理解を経て目標を達成した。
- ② 重度化、高齢化に対応した支援の検討
 - ・近隣医療機関の理学療法士による評価と助言で、利用者の日常生活動作訓練等を実施し、機能維持・低下防止に繋げた。
- ③ グループホームの物件確保
 - ・消防法等関係法令に適合した家屋への移転時期を10月と定め、利用者及び家族への説明と理解、地域住民への説明会実施を経て、計画通りに移転した。
- ④ 職員の人材育成に取り組む
 - ・法人で契約した支援アドバイザーとの検討会における“利用者の特異な行動の集計・分析等から得られた助言“を支援に取り入れ、一定の成果を挙げた。
 - ・自閉症支援の先駆的取組みを行っている県外施設を視察見学し、そのノウハウを参考にするとともに園内実践発表を行った。
- ⑤ 地域公益活動の推進
 - ・家族以外の人との交流が少ない方々に対して、自宅以外で安心して過ごせる場所の提供を目的に交流サロンを計9回開催し、延べ20名の参加があった。
- ⑥ 次期指定管理の準備
 - ・年度末時点では湯沢雄勝広域市町村圏組合からは特段の情報や問い合わせはないが、湯沢雄勝地域の関係施設・障害福祉サービス事業者とのより良い関係づくり、信頼される施設運営を意識し事業を進めた。
- ⑦ 障害福祉サービスの変更
 - ・計画どおり、平成30年3月末をもって自立訓練（生活訓練）事業を廃止し、生活介護事業の定員変更を行った。

単位 (人)

1. 施設入所

種 別	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者/日
福祉型障害児	10	8			2, 447	6. 7
障害者支援	50	50	60	58	17, 719	48. 5

2. 昼間サービス

種 別	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	登録者		登録者		延利用者	利用者/日
生活介護		60		60	12, 960	35. 5
自立訓練(生活訓練)		4		0	972	3. 7
就労継続支援B型		9		9	1, 919	7. 7

3. 共同生活援助 (グループホーム)

名 称	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者/日
ぱってりー (平成29年10月法令適合改修工事)	5	5	5	5	1, 707	4. 7
計	5	5	5	5	1, 707	4. 7

4. 居宅支援等

種 別	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	登録者		登録者		延利用者	利用者/日
短期入所		29		28	169	1. 9
放課後等デイサービス		12		23	2, 182	9

5. 相談支援等

種 別	H29. 4～H30. 3延件数
計画相談支援	222
障害児相談支援	46
日中一時支援	524
相談支援	86
障害児等療育支援	335

秋田県身体障害者更生訓練センター

- ① 移転改築に係る計画及び進捗状況の検証等
 - ・平成28年度に引き続き、事務局と協働して先進施設等の視察や地域のニーズ調査（関係機関等への聞き取りなど）等を行い、移転後の施設のありかたを徐々に明確化させながら、移転改築の基本計画、基本設計、実施設計の作成にあたった。
 - ・上記と並行して、現施設の閉所及び移転後の開所までの工程表を事務局と共有し、対応・検討すべき課題と達成時期等について見通しを持ちながら進めた。
 - ・移転後の利用動向見込み、人員配置に係るシミュレーション等を通じ、予算への反映に努めた。

- ② 利用者ニーズの動向調査を踏まえた利用促進及び自立訓練（機能訓練）・生活介護等、利用されるサービスの充実
 - ・平成28年度実施した地域住民や関係機関等への障がい福祉サービスに係るアンケート調査の結果を踏まえ、在宅の身体障がい者に係る入浴サービスを企画するとともに、機械浴を導入してより安心・安全なサービス提供が行えるよう、環境を整備した。
 - ・日中活動企画委員会を立ち上げ、これまでの所内訓練に加えて、地域の様々な社会資源を体験・活用する機会を支援メニューに盛り込んだ。実施にあたっては、利用者の希望をあらかじめ聞き取った上で、極力実現できるように企画段階から配慮した。
 - ・相談支援事業については、計画相談実績、モニタリング件数とも昨年度比で増加しており、よりきめ細やかなサービス提供に努めた。

- ③ 資格取得の奨励と職員研修の充実
 - ・職員による介護福祉士、介護支援専門員、サービス管理責任者、相談支援専門員の受講について種々の調整を行い、資格取得につなげた。
 - ・移転改築を見据え、より多様な状態像を持った利用者への支援の実際を学ぶため、高清水園において支援業務に係る体験研修を実施した。
 - ・接遇やパワーハラスメント等について、グループ討議形式の研修を企画・実施し、職員間で活発な意見交換が行われるように配慮した。

- ④ 地域貢献活動の一環としてのボランティア受け入れ等
 - ・秋田市ボランティアセンターのホームページへ、平成29年度のボランティアカレンダーを定期的に掲示し、積極的な情報提供を行った。
 - ・所内活動やスポーツレクリエーションの場面に地域の高校生や住民がボランティアとして参加し、利用者との交流を深めた。

- ⑤ 地域包括ケアシステムの推進に合わせた施設の役割の模索
 - ・事業所外研修等で情報が示される都度、伝達研修や資料の回覧等で所内での情報共有に努めた。

単位 (人)

1. 施設入所

種 別	H29. 4. 1		H30. 4. 1		H29. 4～H30. 3	
	定員	利用者	定員	利用者	延利用者	利用者/日
障害者支援	40	30	40	16	7, 273	20

2. 昼間サービス

種 別	H29. 4. 1	H30. 4. 1	H29. 4～H30. 3	
	登録者	登録者	延利用者	利用者/日
生活介護	30	26	5, 473	20
自立訓練(機能訓練)	18	6	1, 627	6

3. 居宅支援等

種 別	H29. 4. 1	H30. 4. 1	H29. 4～H30. 3	
	登録者	登録者	延利用者	利用者/日
短期入所	3	4	12	0

4. 相談支援等

種 別	H29. 4～H30. 3延件数
計画相談支援	433(※うち障害児8)
日中一時支援	7

秋田県点字図書館

① 利用状況

- ・平成29年度末の個人登録者数は707名で前年度とほぼ同じであった。例年、視覚障がい者が直に来館することは多くはないが、館内の施設は奉仕者等による勉強会や研修会、製作活動に多く利用されている。
- ・貸出は、点字図書とデイジー録音図書は近年申込みが減っており、貸し出し数の減少が続いている。29年度においても点字図書、テープ録音図書が昨年度と同様に大きく減少した。デイジー録音図書は微増となっている。
- ・定期刊行物は自館の製作のみならず、購入や他館の製作を含めて46タイトルを延べ10,979人に提供した。

② 奉仕員の養成等

- ・点訳及び音訳奉仕員養成講座を実施し9名が修了した。併せて平成28年度修了者に対し、修了後の指導助言を行い育成に努めた。
- ・点字図書、デイジー録音図書の自館作成数は、奉仕員の活動により平成28年度より微増となっており、コンスタントに製作されている。テキストデイジーは、製作しているものの貸出可能の蔵書としては扱っていないが、利用者自身によるダウンロードが延べ3,200回を超えており、今後も製作に努めていく。
- ・テレフォンニュースやレファレンス等の情報提供は、図書に限らない提供を心がけた。
- ・点字図書館登録外の県内ボランティアグループの勉強会からの依頼について、講師の派遣や技術指導等の協力を行った。

③ 点字図書館のPRと関係機関との連携

- ・中高生の職場体験等で施設機能を提供し、中学校2校から3名を受け入れた。
- ・横手市（13名）と由利本荘市（7名）において利用者懇談会を開催した。
- ・点字図書館のPRを兼ねたイベントの「点字図書館探検」には小学生32名、大人26名が、点字普及啓発イベントとして初めて企画した「プチ点字図書館」には3回の開催で19名が参加した。児童の総合学習の補完と県民への啓発をすることができた。
- ・テレビ、ラジオの取材を受け、「点字図書館探検」や「点字図書館の紹介」を広く紹介する機会を得た。
- ・館内見学は、小学生等の自発的な要望については柔軟に対応した。
- ・「秋田県図書館等連絡会」、「秋田県版スマートサイト推進委員会」、「秋田県手話言語、点字等の普及等による円滑な意思疎通の促進に関する条例制定に向けての意見交換会」等へ参画する機会を利用して点字図書館の情報提供を行った。
- ・秋田市内の盲養護老人施設を訪問し図書利用の情報提供を行った。

平成29年度の図書受入状況

平成29年4月～平成30年3月

区分	点字図書		テープ録音図書		デージー図書		テキストデージー		合計		タイトル 構成比
	タイトル	冊数	タイトル	冊数	タイトル	冊数	タイトル	冊数	タイトル	冊数	
厚生省委託	36	101	0	0	69	69	0	0	105	170	27.06%
自館制作	155	562	0	0	83	83	35	35	273	680	70.36%
複製	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
購入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
寄贈	0	0	0	0	10	10	0	0	10	10	2.58%
計	191	663	0	0	162	162	35	35	388	860	100.00%

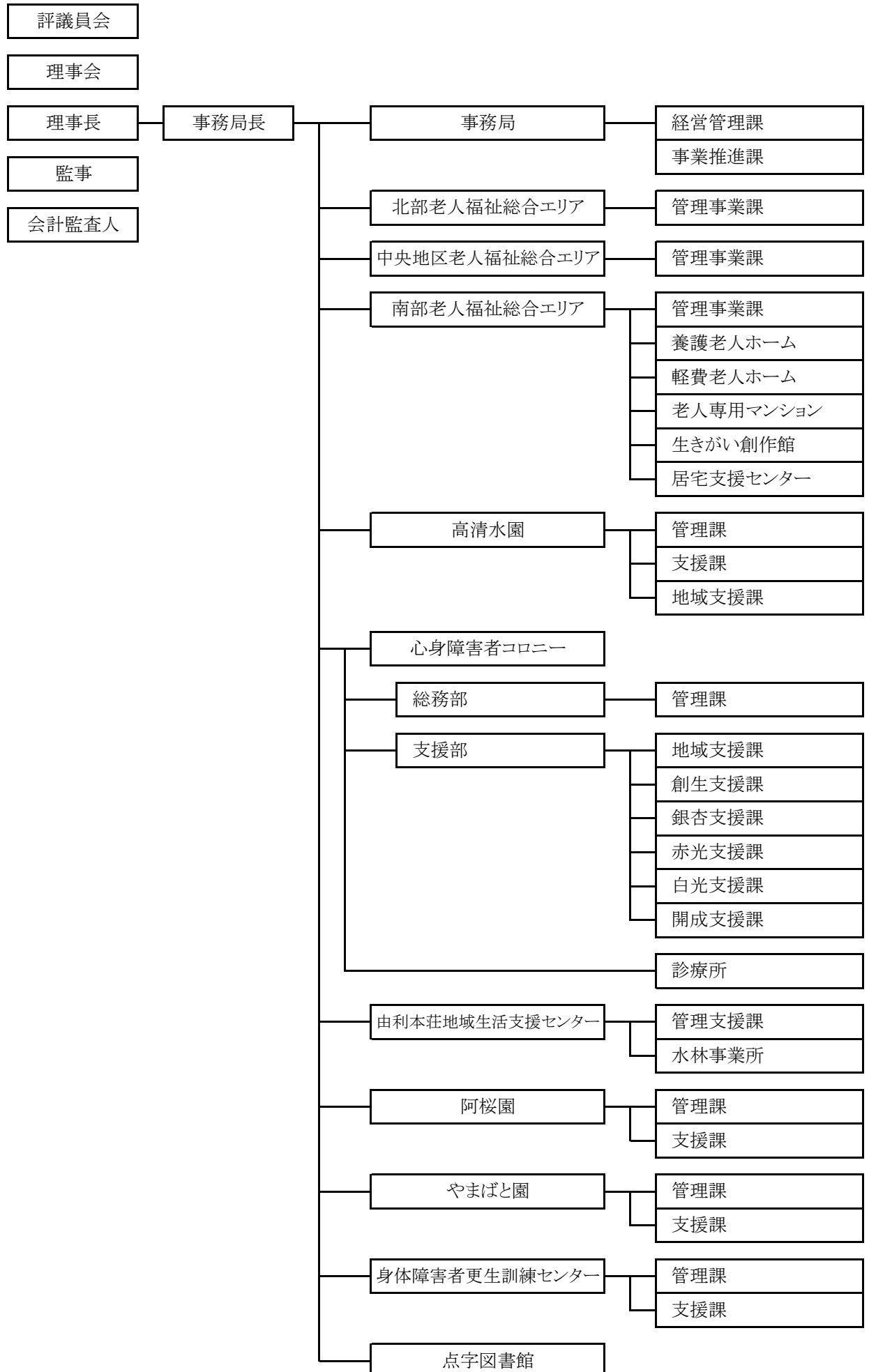
分類別貸出状況

平成29年4月～平成30年3月

区分	点字図書 (含、FD)		録音図書 (テープ)		音声デージー (CD)		テキストデージー (CD)		合計		タイトル 構成比
	タイトル	冊数	タイトル	冊数	タイトル	冊数	タイトル	冊数	タイトル	冊数	
0 総記	0	0	0	0	29	29	0	0	29	29	0.44%
1 哲学	13	44	6	51	148	148	0	0	167	243	2.55%
2 歴史	21	79	12	101	186	187	0	0	219	367	3.35%
3 社会科学	27	96	22	146	202	205	0	0	251	447	3.84%
4 自然科学	19	62	17	115	176	176	0	0	212	353	3.24%
5 技術	5	18	5	17	33	33	0	0	43	68	0.66%
6 産業	6	22	6	33	19	19	0	0	31	74	0.47%
7 芸術	8	36	4	24	88	90	0	0	100	150	1.53%
8 言語	1	1	2	12	14	14	0	0	17	27	0.26%
9 文学	290	1,231	301	2,609	4,878	4,895	0	0	5,469	8,735	83.65%
合計	390	1,589	375	3,108	5,773	5,796	0	0	6,538	10,493	100.0%

【資料】

1. 組織



2. 施設の概要

平成30年4月1日現在

種別	施設名	所在地	主なサービス	設置形態	定員
老人福祉総合エリア	秋田県北部老人福祉総合エリア	大館市	コミュニティーセンター	指定管理	
	秋田県中央地区老人福祉総合エリア	秋田市	コミュニティーセンター	指定管理	
	秋田県南部老人福祉総合エリア	横手市	コミュニティーセンター	指定管理	
			養護老人ホーム	無償賃借	50
			軽費老人ホーム（特定含）	無償賃借	50
			老人専用マンション	無償賃借	24
			居宅支援センター	指定管理	
生きがい創作館	指定管理				
障害児者支援施設	高清水園	秋田市	施設入所支援事業	無償譲受	88
			生活介護事業	無償譲受	92
			放課後等デイサービス	無償譲受	10
			グループホーム（6カ所）	民間賃借	29
			相談支援事業		
	秋田県心身障害者コロニー	由利本荘市	施設入所事業	無償賃借	380
			生活介護事業	無償賃借	420
			就労継続支援事業B型	無償賃借	60
			グループホーム（9カ所）	民間賃借	45
			診療所	無償賃借	
	由利本荘地域生活支援センター	由利本荘市	生活介護事業	自主設置	30
			自立訓練事業（生活）	無償譲受	6
			宿泊型自立訓練事業	無償譲受	10
			就労継続支援事業B型	無償譲受	14
			児童発達支援事業	自主設置	10
			放課後等デイサービス	自主設置	
			グループホーム（13カ所）	自主設置 民間賃借	63
			相談支援事業		
	阿桜園	横手市	施設入所支援事業	無償譲受	110
			生活介護事業	無償譲受	115
			福祉型障害児入所施設	無償譲受	5
			児童発達支援事業	無償譲受	5
			放課後等デイサービス（重心）	無償譲受	
			放課後等デイサービス	無償譲受	10
			グループホーム（2カ所）	民間賃借	10
			相談支援事業		
			湯沢雄勝広域市町村組合やまばと園	湯沢市	施設入所支援事業
	生活介護事業	指定管理			60
就労継続支援事業B型	指定管理	10			
放課後等デイサービス	指定管理	10			
グループホーム（1カ所）	民間賃借	5			
相談支援事業		6			
秋田県身体障害者更生訓練センター	秋田市	施設入所支援事業	無償賃借	40	
		生活介護事業	無償賃借	40	
		自立訓練事業（機能）	無償賃借	20	
視覚障害者情報提供施設	秋田県点字図書館	秋田市	図書貸出・制作	指定管理	

3. 施設のサービス利用状況

平成30年3月31日現在

① 障害者支援施設、障害児入所施設

施設名	サービスの種別	所在地	定員	実員
高清水園	障害者支援施設	秋田市	88	85
秋田県心身障害者コロニー	障害者支援施設	由利本荘市	380	361
阿桜園	障害者支援施設	横手市	70	71
	福祉型障害児入所施設		50	41
湯沢雄勝広域市町村組合 やまばと園	障害者支援施設	湯沢市	50	50
	福祉型障害児入所施設		10	7
秋田県身体障害者 更生訓練センター	障害者支援施設	秋田市	40	16

② 障害福祉サービス

施設名	サービスの種別	所在地	定員	実員
高清水園	生活介護事業	秋田市	92	93
秋田県心身障害者コロニー	生活介護事業	由利本荘市	420	351
	就労継続支援事業B型		70	63
由利本荘地域生活支援センター	生活介護事業	由利本荘市	30	41
	自立訓練(生活訓練)		6	1
	宿泊型自立訓練		10	8
	就労継続支援事業B型		14	20
阿桜園	生活介護事業	横手市	80	92
湯沢雄勝広域市町村組合 やまばと園	生活介護事業	湯沢市	44	57
	自立訓練(生活訓練)		6	4
	就労継続支援事業B型		10	9
秋田県身体障害者 更生訓練センター	生活介護事業	秋田市	40	26
	自立訓練(機能訓練)		20	6
秋田県点字図書館	視覚障害者情報提供	秋田市		

③ 障害者支援施設(短期入所事業)

施設名	サービスの種別	所在地	定員	登録者数
高清水園	短期入所事業	秋田市	8	10
秋田県心身障害者コロニー	短期入所事業	由利本荘市	22	15
阿桜園	短期入所事業	横手市	4	9
湯沢雄勝広域市町村組合 やまばと園	短期入所事業	湯沢市	8	18
秋田県身体障害者 更生訓練センター	短期入所事業	秋田市	2	4

③ 放課後等デイサービス、児童発達支援等

施設名	サービスの種別	所在地	定員	登録者数
高清水園	放課後等デイサービス	秋田市	10	11
由利本荘地域生活支援センター	放課後等デイサービス	由利本荘市	10	24
	児童発達支援事業			5
阿桜園	放課後等デイサービス	横手市	10	12
	放課後等デイサービス (重症心身)		5	4
	児童発達支援事業		5	2
湯沢雄勝広域市町村組合 やまばと園	放課後等デイサービス	湯沢市	10	17

④ 障害者相談支援

施設名	サービスの種別	所在地	登録者数	計画策定延人数
高清水園	相談支援事業	秋田市	235	712
由利本荘地域生活支援センター	相談支援事業	由利本荘市	816	12,221
阿桜園	相談支援事業	横手市	254	363
湯沢雄勝広域市町村組合 やまばと園	相談支援事業	湯沢市	126	268
秋田県身体障害者 更生訓練センター	相談支援事業	秋田市	145	433

⑤ 地域生活支援事業

施設名	サービスの種別	委託先	利用延人数
高清水園	日中一時支援事業	市町村	82
	日中一時支援事業(放課後型)		557
秋田県心身障害者コロニー	日中一時支援事業	市町村	254
由利本荘地域生活支援センター	秋田県障害児等療育支援事業	秋田県	50
阿桜園	日中一時支援事業	市町村	237
	秋田県障害児等療育支援事業	秋田県	421
湯沢雄勝広域市町村組合 やまばと園	日中一時支援事業	市町村	524
	秋田県障害児等療育支援事業	秋田県	335
秋田県身体障害者 更生訓練センター	日中一時支援事業	市町村	7

⑥ 共同生活援助事業

施設名	サービスの種別	所在地	定員	実員
高 清 水 園				
結	介護サービス包括型	秋田市	4	4
みのり	介護サービス包括型	秋田市	4	(5)
さくら	介護サービス包括型	秋田市	4	4
あおぞら	介護サービス包括型	秋田市	4	(5)
彩	介護サービス包括型	秋田市	4	4
こまち	介護サービス包括型	秋田市	6	6
※() サテライト型住居利用者含				
秋 田 県 心 身 障 害 者 コ ロ ニ ー				
わかまつ	介護サービス包括型	由利本荘市	6	6
やすらぎ	介護サービス包括型	由利本荘市	6	6
そよかぜ	介護サービス包括型	由利本荘市	4	4
わかば	介護サービス包括型	由利本荘市	4	0
はまなす	介護サービス包括型	由利本荘市	4	4
まつかぜ	介護サービス包括型	由利本荘市	6	6
しおさい	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
なでしこ A	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
なでしこ B	介護サービス包括型	由利本荘市	4	4
かもめ	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
はまやま	介護サービス包括型	由利本荘市	5	0
由 利 本 荘 地 域 生 活 支 援 セ ン タ ー				
翼	介護サービス包括型	由利本荘市	4	4
御門 A	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
御門 B	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
清和 A	介護サービス包括型	由利本荘市	5	4
清和 B	介護サービス包括型	由利本荘市	5	4
朋 A	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
朋 B	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
めぐみ	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
菖蒲	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
若菜	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
三愛 A	介護サービス包括型	由利本荘市	5	4
三愛 B	介護サービス包括型	由利本荘市	5	5
虹	介護サービス包括型	由利本荘市	4	4
そら	介護サービス包括型	由利本荘市	4	4
阿 桜 園				
希望	介護サービス包括型	横手市	5	4
あさひ	介護サービス包括型	横手市	4	1
あざみ	介護サービス包括型	横手市	5	5
湯 沢 雄 勝 広 域 市 町 村 組 合 や ま ば と 園				
ぱってりー	介護サービス包括型	湯沢市	5	5

⑦ 老人入所施設

施設名	サービスの種別	所在地	定員	実員
秋 田 県 南 部 老 人 福 祉 総 合 エ リ ア				
養護老人ホーム	養護老人ホーム	横手市	50	48
軽費老人ホーム	ケアハウス型(特定含)		50	46
老人専用マンション	有料老人ホーム		24	7

⑧ 居宅支援センター、コミュニティーセンター

施設名	サービスの種別	所在地	利用延人数
秋 田 県 南 部 老 人 福 祉 総 合 エ リ ア			
横手市大森町生きがい創作館	生きがい創出	横手市	2,007
指定居宅介護支援事業所	居宅介護支援		62
指定訪問介護事業所	訪問介護支援		7,754
コ ミ ュ ニ テ ィ ー セ ン タ ー			
秋 田 県 北 部 老 人 福 祉 総 合 エ リ ア	健康増進、生きがい創出	大館市	56,361
秋 田 県 中 央 地 区 老 人 福 祉 総 合 エ リ ア	健康増進、生きがい創出	秋田市	159,503
秋 田 県 南 部 老 人 福 祉 総 合 エ リ ア	健康増進、生きがい創出	横手市	63059

4. 役員等

(1) 評議員

平成30年4月1日現在

役職名	氏名	職名
評議員	遠藤博之	地方独立行政法人 秋田県立療育機構理事長
評議員	伊藤英紀	社会福祉法人 秋田県身体障害者福祉協会会長
評議員	高橋精一	公益社団法人 秋田県手をつなぐ育成会会長
評議員	田沼昭男	秋田県社会福祉施設経営者協議会会長
評議員	高島幹子	公益社団法人 秋田県看護協会会長
評議員	和田士郎	一般社団法人 秋田県社会福祉士会会長
評議員	柴田博	秋田看護福祉大学福祉学科教授
評議員	木村里美	社会福祉法人 秋田けやき会 ケアハウスウエルハウス御所野施設長
評議員	神谷長一	阿桜園保護者会会長

任期 平成29年6月15日 ～ 平成31年6月定時評議員会

(2) 役員

役職名	氏名	職名
理事長	熊谷淳	元秋田県人事委員会事務局長
理事	柴田一宏	弁護士(柴田一宏法律事務所長)
理事	太田春海	秋田県民生児童委員協議会長
理事	高橋美岐子	日本赤十字秋田短期大学学務部長
理事	高橋清好	社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会常務理事
理事	熊谷公彦	秋田県社会福祉事業団事務局長
理事	小澤久範	秋田県心身障害者コロニー管理者
理事	古田俊之	秋田県南部老人福祉総合エリア管理者
監事	田中政博	元秋田市財務部長
監事	戸嶋正	元秋田県阿桜園長

任期 平成29年6月15日 ～ 平成31年6月定時評議員会

(3) 会計監査人

法人名	所在地
有限責任監査法人トーマツ	東京都港区二丁目15番3号

任期 平成29年6月15日 ～ 平成31年6月定時評議員会

5. 会議等

(1) 評議員会

開催年月日	出席者数		決議事項
	評議員	理事	
平成29年6月15日	8	1	1 平成28年度事業報告及び決算について 2 役員の選任について 3 会計監査人の選任について 4 役員等報酬規則の制定について

(2) 理事会

開催年月日	出席者数		決議事項
	理事	監事	
平成29年5月31日	6	2	1 平成28年度事業報告及び決算について 2 役員の選任について 3 会計監査人の選任及び報酬について 4 評議員選任・解任委員会委員の選任について 5 役員等報酬規則の制定について 6 文書取扱規則等の一部改正について 7 内部管理体制の基本方針について 8 定時評議員会の開催について
平成29年6月15日	7	2	1 理事長の選定について 2 評議員候補者の推薦について
平成29年9月25日	8	2	1 平成29年度一次補正予算(案)について
平成29年12月25日	8	2	1 今後の人材確保・給与見直し(案)について 2 職員就業規則見直し(案)について
平成30年2月21日	7	2	1 職員就業規則の全部改正について 2 継続雇用職員就業規則の制定について 3 有期雇用准職員就業規則の制定について 4 無期雇用准職員就業規則の制定について 5 職員給与規則の一部改正について
平成29年3月16日	7	2	1 組織規則の一部改正について 2 事務決裁規則の一部改正について 3 育児・介護休業規則の一部改正について 4 旅費規則の一部改正について 5 平成29年度二次補正予算(案)について 6 平成30年度事業計画(案)について 7 平成30年度当初予算(案)について 8 施設長等の任命について

(3) 監事の監査

開催年月日	内容
平成29年5月11日 5月12日	平成28年度事業の執行状況及び収支決算状況について

(4) 会計監査人の監査

開催年月日	実施箇所	内容
平成29年11月8日 ~ 平成30年2月9日	各施設	各会計拠点区分期中監査

6. 職員

1. 職員の配置状況

平成30年4月1日現在

区 分	常 勤				非常勤	合 計
	正 職 員	職 継 続 雇 員 用	准 職 員	小 計	(准 短 時 間) 員	
事 務 局	11	0	1	12	0	12
北 部 老 人 福 祉 総 合 エ リ ア	6	0	9	15	0	15
中 央 地 区 老 人 福 祉 総 合 エ リ ア	6	0	13	19	0	19
南 部 老 人 福 祉 総 合 エ リ ア	23	1	41	65	10	75
高 清 水 園	36	1	47	84	11	95
心 身 障 害 者 コ ロ ニ ー	125	8	135	268	6	274
由 利 本 荘 地 域 生 活 支 援 セ ン タ ー	14	4	44	62	8	70
阿 桜 園	44	3	49	96	12	108
や ま ば と 園	22	1	32	55	6	61
身 体 障 害 者 更 生 訓 練 セ ン タ ー	16	0	6	22	1	23
点 字 図 書 館	1	1	6	8	0	8
計	304	19	383	706	54	760

区 分	常 勤				非常勤	合 計
	正 職 員	職 継 続 雇 員 用	准 職 員	小 計	(准 短 時 間) 員	
施 設 長 等	14	1		15		15
課 長	20	1		21		21
事 務 員	32	1	40	73		73
支 援 員	186	12	227	425		425
保 健 師 ・ 看 護 師	17	1	4	22		22
栄 養 士	7		1	8		8
O T ・ P T	2			2		2
技 能 技 師	26	3	34	63		63
世 話 人			33	33		33
そ の 他			44	44	14	58
計	304	19	383	706	14	720

2. 職員数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
正 職 員	292	294	290	290	298	304
准 職 員	382	412	446	460	460	456
計	674	706	736	750	758	760

7. 研修の実施状況

法人本部

1 法人研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月20～21日 (2日間)	新任職員研修（平成29年度新規採用職員等）	秋田公立美術大学准教授 ほか	25人
5月23日	准職員研修	南部老人福祉総合エリア職員 ほか	37人
11月30日	新任職員研修	御所野地域包括支援センターけやき職員 ほか	30人
6月20日	中堅等職員研修（問題解決力向上研修）	(株) インソース 堀合 信行 氏	31人
8月24日	管理職員研修（マネジメント研修）	(株) インソース 得能 通利 氏	29人
12月7日	経営職研修（個別労働紛争解決制度の理解）	秋田労働局 雇用環境・均等室 労働紛争調整官 貝田 直也 氏	15人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
7月11日	ケアマネジメント研修	NPO法人かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク	20人
12月12日	実践発表会		91人 法人外 47人 合計 138人
	基調講演「ともに生きる ～自閉症の我が子からの贈り物～」	株式会社毎日新聞社 論説委員 野澤 和弘 氏	
	実践報告1「高校生を対象とした 「福祉セミナー」について」	北部老人福祉総合エリア 主査 神保 明	
	実践報告2「自由な選択と意思決定へのStep Up ～タブレット端末を活用した外出支援をとおして～」	高清水園支援課 主事 栗沢 祥太	
	実践報告3「由利本荘地域生活支援センター2年目の課題 ～放課後等デイサービスの取り組みを中心に～」	由利本荘地域生活支援センター 管理支援課課長補佐 野荒 博幸	
講評・助言	秋田大学教育文化学部 こども発達・特別支援講座 講師 鈴木 徹 氏		

② 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
平成30年3月6日	平成30年4月1日付け新規採用内定者に対する事前研修	由利エンターテイメント 代表 由利 栄美 氏 ほか	15人

(3) 秋田県からの委託研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
9月5～6日	強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】	かわ舟の里角間川 大友 卓 氏 ほか	123人
10月3～4日	強度行動障害支援者養成研修【実践研修】	愛生園 高橋 義仁 氏 ほか	107人
11月14～15日	障害者虐待防止・権利擁護研修	潟上市市民福祉部社会福祉課 菅原 加奈子 氏 ほか	96人

2 法人外研修

(1) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
7月11～12日	福利厚生センター・福利協会広報誌講習会	株式会社インソース 釋 左枝 氏	1人
7月21日	労務管理セミナー	祝修二社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 祝 修二 氏	1人
12月12日	初心者のための社会福祉法人会計担当者入門 ～簿記の基本から社会福祉法人会計基準の理解、日常業務の 仕訳までを指導いたします～	植田哲公認会計士事務所 公認会計士 税理士 植田 哲 氏	1人
1月30日	全国社会福祉法人経営者協議会 「社会福祉法人労務管理セミナー」	平松朗務事務所所長 社会保険労務士 平松 和子 氏	1人
3月2日	福祉保健施設等職員メンタルヘルス研修	仙台心理カウンセリング 代表 田村 みえ 氏	1人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月9日	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修Ⅰ	秋田公立美術大学准教授 ほか	10人
2月15日	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修Ⅱ	株式会社セミナー東北 顧問 齋藤 雄一 氏	4人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
7月6日	平成29年度社会福祉法人等研修会	秋田市福祉保健部監査指導室 ほか	1人
7月6日	介護事業場にかかる労務管理等説明会	秋田労働局労働基準部監督課	1人
9月19日	改正育児・介護休業法、労働関係助成金等説明会	秋田労働局雇用環境・均等室 ほか	1人
9月28日	第3回福祉新聞フォーラム「法人改革をめぐる～社会福祉充実 計画の実務」	渡部博公認会計士事務所所長 渡部 博 氏 ほか	3人
10月3～5日	社会福祉法人経営者研修会経営管理コース	社会福祉法人佛子園常務理事 村岡 裕 氏 ほか	1人
10月19～20日	第51回全国社会福祉事業団大会	女流書家・日本福祉大学客員准教授 金澤 翔 子 氏 女流書家・日本福祉大学客員教授 金 澤 泰子 氏 ほか	5人
10月29日	宮城県自閉症協会50周年記念講演会	日本自閉症協会会長 医師 市川 宏伸 氏 ほか	1人
11月15日 11月16日	インターンシップ導入セミナー	株式会社あきた総研代表取締役 須田 絢彬 氏	4人
12月22日	秋田県広域災害福祉支援ネットワークセミナー	東北福祉大学総合福祉学部 教授 都築 光一 氏 ほか	1人
1月23日	秋田県経営協セミナー	全国社会福祉法人経営者協議会地域共生社会推 進委員会 委員 廣江 晃 氏 ほか	2人
2月14日	社会福祉法人東京都社会福祉事業団 障害者（児）施設事例研究発表会	埼玉大学教育学部 准教授 宗澤 忠雄 氏 ほか	1人
2月27日	全国社会福祉法人経営者協議会 障害福祉事業経営者セミナー	立教大学 教授 平野 方紹 氏 ほか	1人

秋田県北部老人福祉総合エリア

1 事業所内研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月13日	転任職員研修	北部老人福祉総合エリア職員	2人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月20日	3エリア合同研修	言の葉 I S 代表 相馬 礼子 氏 ほか	11人
12月27日	営業・広報担当者研修	南部老人福祉総合エリア職員	2人
2月6日 2月20日	視察研修	高清水園職員 ほか	7人
2月27日	3エリア合同視察研修	ポータタワー・セリオン ほか	2人

2 事業所外研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月27日	社会福祉施設における労働災害防止講習会	大館労働基準監督署長 ほか	1人
7月11日～12日	甲種防火管理者資格講習	日本防火・防災協会	1人
10月25日	交通安全運転管理者講習会	大館警察署長 ほか	1人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
12月5日	バリアフリー対応マナー研修	秋田バリアフリーネットワーク	5人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月9日	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修 I	秋田公立美術大学准教授 ほか	1人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
7月12日	ねんりんピック秋田2017衛生等対策講習会	大館保健所職員 ほか	1人

秋田県中央地区老人福祉総合エリア

1 事業所内研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月4日～5日	新任職員研修（転任者・新規准職員）	中央地区老人福祉総合エリア職員	3人
8月3日	人事考課伝達研修		2人
11月29日～30日 1月30日～31日	防災設備・防災訓練に係る研修		17人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月20日	3エリア合同研修	言の葉 I S 代表 相馬 礼子 氏 ほか	14人
2月27日	3エリア合同視察研修	ポートタワー・セリオン ほか	
毎月1回	伝達研修（5分間スピーチ）		17人

② 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
1月17日	普通救命講習 I	秋田南消防署 救急救命士 藤澤 氏	8人

2 事業所外研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
10月25日	交通安全運転管理者法定講習会	秋田県警察署交通課職員 ほか	1人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
8月29日	おもてなし向上の講演会	秋田内陸縦貫鉄道（株） 代表取締役社長 吉田 裕幸 氏	1人
11月28日	平成29年度コロニー実践発表会	医療法人惇慧会外旭川病院ホランティエコーディネーター 寺永 守男 氏 ほか	2人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月9日	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修 I	秋田公立美術大学准教授 ほか	1人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月17日	上級救命講習	秋田市防火安全協会	1人

秋田県南部老人福祉総合エリア

1 事業所内研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月7日	転任職員・准職員オリエンテーション	南部老人福祉総合エリア職員	4人
10月24日	転任職員・准職員オリエンテーション		4人

(2) 特別研修

① 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
10月4～5日	虐待防止研修	南部老人福祉総合エリア職員	21人
11月15～16日	虐待防止研修		21人
12月7日	ハイクオリティサービス推進システム研修		7人
2月13日	虐待防止研修		14人
2月13日	認知症研修	横手市健康福祉部地域包括支援センター 在宅医療推進係 保健師 高橋 智子 氏	17人

② 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
5月31日	インスリン自己注射学習会	日本イーライリリー (株) 三須 氏	4人
6月13日	普通救命講習 I	横手市消防署員	15人
9月12日～14日	感染症予防対策研修	南部老人福祉総合エリア職員	54人
11月16日	由利本荘地域生活支援センター視察研修	由利本荘地域生活支援センター 所長 高橋 ひろみ 氏	7人
11月29日	不審者対応研修	横手警察署員	7人
12月7日	感染症予防研修 (県庁出前講座)	横手保健所 吉野 泰子 氏	12人

2 事業所外研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
10月30日～31日	課題別研修Ⅰ（利用者の尊厳を守るケア）	認知症介護研究・研修仙台センター 主任研究員 東北福祉大学総合福祉学部 社会福祉学科 講師 吉川悠貴 氏	3人
12月11日～12日	認知症ケア初任者研修	認知症の人の家族の会秋田支部 代表 石村 照子 氏 ほか	1人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
7月7日	介護サービス事業所認証評価制度説明会	(株)エイデル研究所 取締役 経営支援部 部長 小林 雄二郎 氏	2人
9月21日	訪問型・通所型サービスA及び介護予防訪問・通所介護担当 サービス説明会	横手市健康福祉部高齢ふれあい課 介護保険係	2人
11月7日～8日	秋田県老人福祉施設協議会決算セミナー	税理士 宮内 眞木子 氏	1人
11月28日	平成29年度コロニー実践発表会	医療法人博慧会外旭川病院ホスピタリティーセンター 寺永 守男 氏 ほか	2人
1月15日～16日 1月26日 1月29日	秋田県地域密着型サービス外部評価調査員研修	秋田県長寿社会振興財団指定外部評価機関	1人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
8月18日	高齢者虐待防止セミナー	千秋パーク法律事務所 弁護士 藤原美佐子 氏 ほか	2人
10月21日	高齢者虐待防止セミナー	千秋パーク法律事務所 弁護士 藤原美佐子 氏 ほか	1人
11月20日	3エリア合同研修	言の葉IS 代表 相馬礼子 氏 ほか	12人
1月23日	認知症研修	社会福祉法人横手福祉会特別養護老人ホーム 管理者 大山 育子 氏	3人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月7日	横手市ブロック老人福祉施設連絡協議会総会	秋田県老人福祉協議会 会長 萱森真雄 氏	2人
4月28日	平成29年度秋田県老人福祉施設協議会総会	秋田県老人福祉協議会 会長 萱森真雄 氏	2人
6月9日	第19回市立大森病院地域包括ケア懇談会	市立大森病院 院長 小野 剛 氏	7人
6月20日	第6回大森地区認知症勉強会	医療法人せいとく会 菅医院 院長 菅 康德 氏	3人
7月6日～7日	ユニットケア基礎研修	日本ユニットケア推進センター センター長 秋葉 都子 氏	1人
8月22日～23日	施設等相談援助職員研修	尚綱学院大学 総合人間科学部 教授 安田 勉 氏	1人
8月22日	多職種連携ブロック研修会	横手市地域包括支援センター職員	1人
8月25日	看看連携交流会 「在宅療養患者のQOLを目指して」	平鹿総合病院脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 柴田 亮子 氏	2人
8月31日	安全運転管理者講習会	横手警察署職員	1人
10月6日	横手市ブロック老連協施設長・管理者会議	秋田県老協協会 会長 萱森 真雄 氏 ほか	2人
10月26日～27日	東北ブロックカントリーミーティング 山形	加茂水族館 前館長 村上 龍男 氏	2人
11月9日	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修Ⅰ	秋田公立美術大学准教授 ほか	3人
11月10日	横手市ブロック老連協職員研修会	社会福祉法人あけぼの会 総括本部長 小原 秀和 氏 ほか	7人
11月16日	フットケア研修	あきた訪問フットケア 代表 小松純子 氏	5人
11月29日	第7回大森地区認知症勉強会	市立大曲病院 院長 大谷和生 氏	6人
11月30日	地域医療連携セミナー	平鹿総合病院 ケースワーカー 中田琢也 氏 ほか	1人
11月30日	秋田県内タウンミーティング	秋田県老人福祉協議会 会長 萱森真雄 氏	1人
12月14日	市立大森病院地域医療・介護連携システム構築事業第1回全体会議	市立大森病院職員	4人
12月22日	秋田県広域災害福祉支援ネットワークセミナー	東北福祉大学総合福祉学部 教授 都築 光一 氏 ほか	4人
1月30日	市立大森病院地域医療・介護連携システム構築事業第2回全体会議	市立大森病院職員	3人

高 清 水 園

1 事業所内研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講 師	参加 人員
4月5日～6日	新任・転入職員研修	高清水園職員	8人
4月7～19日	新任・転入職員DVD研修	DVD視聴	
4月10日	防災設備・消防設備		
6月1日～2月	中途採用准職員新任研修 (研修内容は上記同様)	高清水園職員	計6人
6月7日	誤薬防止研修		19人
6月29日～ 8月29日	准職員視察研修	心身障害者コロニー職員 ほか	36人
10月26日	事業所視察研修報告(袖ヶ浦ひかりの学園)	高清水園職員	27人
11月21日	吐しゃ物処理に関する研修		12人
11月28日	平成29年度コロニー実践発表会	医療法人惇慧会外旭川病院 ボランティアコーディネーター 寺永 守男 氏 ほか	2人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講 師	参加 人員
11月20日	支援アドバイザー研修	秋田大学 講師 鈴木 徹 氏	15人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講 師	参加 人員
10月26日	障害者虐待防止・権利擁護研修	高清水園人権擁護委員会	26人
2月15～22日	障害者虐待防止・権利擁護研修	高清水園人権擁護委員会	85人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講 師	参加 人員
10月16日	救急救命研修	秋田南消防署	14人
10月31日	職場メンタルヘルスに係る研修	高清水園職員	19人

2 事業所外研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月8日～9日	東北地区知的障害者福祉協会総会	(株)佐々木常夫マネージメント・リサーチ 代表 佐々木常夫 氏 ほか	4人
6月14日～15日	福祉保健施設・事業者等職員新任研修	特別養護老人ホーム鶴寿苑 施設長 鈴木 卓 氏 ほか	1人
6月29日～30日	福祉保健施設・事業者等職員新任研修	特別養護老人ホーム鶴寿苑 施設長 鈴木 卓 氏 ほか	1人
7月25日	視察研修(りぼん就労支援/びあわーく)	びあわーく 管理者 畠山 耕 ほか	2人
8月1日	視察研修(ルピナス/テンダーランドリーファクトリー)	社会福祉法人あけとおり会 理事長 小松 忠二 氏 ほか	2人
8月8日～9日	福祉保健施設・事業者等職員中堅研修 I	ルーテル学院大学 非常勤講師 尾崎 眞三 氏	1人
8月21日～22日	第29回 全国グループホーム研修会	立教大学コミュニティ福祉学部 福祉学科教授 平野 方紹 氏 ほか	2人
8月29日～30日	福祉保健施設・事業者等職員中堅研修 I	ルーテル学院大学 非常勤講師 尾崎 眞三 氏	1人
8月29日～30日	袖ヶ浦ひかりの学園視察研修	石井 啓 園長	2人
9月4日～5日	福祉保健施設・事業者等職員中堅研修 I	ルーテル学院大学 非常勤講師 尾崎 眞三 氏	1人
9月14日～15日	東北地区知的障害者福祉協会	筑波大学大学院 教授 小澤 温 氏 ほか	2人
9月21日～22日	中井やまゆり園・貴志園視察研修	栗山 仁 園長、富岡 貴生 園長	2人
9月27日～29日	全国知的障害福祉関係職員研究大会	厚生労働省障害福祉課 課長 内山 博之 氏 ほか	2人
10月3日	福祉保健施設・事業者等職員中堅研修 I	東北コミュニケーション研究所 所長 高橋 利夫 氏	1人
10月16日～20日	国立のぞみの園視察研修	のぞみの園あじさい・かわせみ寮 寮長 伊豆山 澄男 氏	1人
10月16日～17日	相談支援・就労支援セミナー	厚生労働省地域生活支援推進室 室長補佐 富原 博 氏 ほか	1人
10月19日	知的障害者福祉協会専門研修会	兵庫県たつの市手をつなぐ育成会 会長 矢野 恵子 氏 ほか	4人
10月19日～20日	全国社会福祉事業団大会	厚生労働省社会・援護局 地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏 ほか	2人
10月27日	施設給食担当職員研修	秋田栄養短期大学栄養学科 講師 工藤 友子 氏 ほか	1人
11月10日	知的障害者福祉協会職員研修会	いずみ障害福祉サービスセンター 施設長 佐々木 宏幸 氏 ほか	4人
11月24日	障害福祉関係団体合同研修	常磐大学大学院人間科学研究科 教授 水口 進 氏	3人
11月30日～ 12月1日	東北地区知的障害者福祉協会職員研修大会東北フォーラム	桜ライン311 岡本 翔馬 氏 ほか	6人
1月29日～30日	障害者支援施設部会全国大会	埼玉大学教育学部 准教授 宗澤 忠雄 氏 ほか	2人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
5月22日～24日	強度行動障害者支援者養成研修		1人
8月7日～31日	平成29年度相談支援従事者現任研修	秋田県障害福祉課 南野 久男 氏 ほか	1人
9月25日～26日	サービス管理責任者研修(初任者研修)		2人
10月11日	サービス管理責任者研修(共通講義)	秋田県健康福祉部障害福祉課 千田 百合子 氏 ほか	4人
10月17～18日	サービス管理責任者研修(分野別:介護)	一般社団法人秋田県社会福祉士会 会長 和田 士郎 氏 ほか	2人

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月30日～ 12月1日	サービス管理責任者研修（分野別：地域生活（知的・精神））	障害者支援施設小又の里 時岡 栄三 氏	1人
12月13日～14日	サービス管理責任者研修（分野別：就労）	秋田ワークセンター 佐藤 博 氏 ほか	1人
12月21日～22日	サービス管理責任者研修（児童発達支援管理責任者）	放課後等デイサービス・インクル 管理者 石田 雅士 氏 ほか	2人
1月15日～29日	秋田県地域密着型サービス外部評価調査員研修	秋田県長寿社会振興財団指定外部評価機関	1人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
7月4日	全国知的障害関係施設長等会議	父の夢 施設長 古川 彰彦 氏 ほか	2人
11月20日～21日	平成29年度 地域支援セミナー	サポートセンターハロハロー番館 所長 服部 敏寛 氏	2人
12月12日～13日	平成29年度 日中活動活動支援部会全国大会	社会福祉法人明星会 明星学園・第二明星学園 総園長 宮下 智 氏 ほか	2人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
7月4日～5日	TEACCHプログラム研修	北秋田市社協相談支援事業所 管理者 伊藤 清貴 氏	4人
8月29日	地域支援担当職員情報交換会及びグループホーム世話人研修	阿桜園職員 ほか	15人
10月6日	平成29年度秋田市感染症予防研修	市立秋田総合病院 小児科 科長 武田 修 氏 ほか	1人
10月22日	第28回スヌーズレンセミナー	やさわの園 伊藤 好宏 氏 ほか	4人
10月27日	平成29年度思春期問題研修会	学習院大学文学部心理学科 教授 田中 千穂子 氏	3人
10月28日	第8回健康を考える集い	精神保健福祉士 石塚 優吾 氏 ほか	1人
10月29日	宮城県自閉症協会 50周年記念講演会	日本自閉症協会 会長 市川 宏伸 氏 ほか	1人
2月9日～11日	アメニティフォーラム22	社会福祉法人グローアメニティフォーラム実行 委員会	1人

秋田県心身障害者コロニー

1 事業所内研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月11日～ 10月12日	新任職員研修	心身障害者コロニー職員	24人
4月25日	障害者の理解		12人
4月27日	法人システムの理解		12人
7月20日	人事考課制度について		18人
4月12日	統括指導職養成研修		12人
5月9日	OJT指導者養成研修		12人
5月25日	障害支援区分の理解と調査対応		12人
5月30日	福祉現場実習受け入れ担当研修		10人
6月27日	救急救命講習		由利本荘市消防本部西目分署 署員
11月7日	救急対応研修	心身障害者コロニー職員	14人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月28日	実践発表	医療法人惇慧会外旭川病院 ボランティアコーディネーター 寺永 守男 氏 ほか	70人
12月19日	TEACCHプログラム伝達研修	心身障害者コロニー職員	20人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
7月6日 7月13日	事業団施設見学	身体障害者更生訓練センター職員 ほか	23人
7月18日	成年後見制度について	後見人 近藤 浩 氏	21人
9月6日 9月13日	ホスピス病棟見学	医療法人惇慧会外旭川病院ホスピス病棟職員	12人
10月19日	秋田県障害者虐待防止権利擁護研修 伝達研修	心身障害者コロニー職員	15人
10月26日	虐待防止研修		17人
10月31日	虐待防止・権利擁護研修【実践研修】		22人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月6日	障害者支援サービスの申請から受給まで	由利本荘市基幹相談支援センター職員	14人
7月25日	不審者対応研修	由利本荘警察署署員	22人
10月4日 10月5日 10月6日	感染症対応研修 感染症予防と感染症対応について	心身障害者コロニー職員	68人
11月7日	救急対応研修		14人
2月	平成30年度正職員登用者の事前研修		3人

2 事業所外研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
5月30日～31日	研修担当職員研修	合同会社 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏	1人
6月29日～30日	福祉保健施設・事業者等職員新任研修（3）	老人短期入所事業平成園 副主任 小野寺 奈佳子 氏 ほか	1人
8月21日～22日	全国グループホーム等研修会	立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科 教授 平野 方紹 氏 ほか	1人
8月21日～22日	福祉保健施設・事業者等職員中堅研修Ⅰ（組織性）	ルーテル学院大学 非常勤講師 尾崎 眞三 氏	1人
8月22日～23日	東北地区社会就労センター協議会第1回施設長等連絡調整会議	東北地区社会就労センター協議会 会長 久保田 博 氏	1人
9月22日	福祉保健施設・事業者等看護職員研修	秋田大学大学院 地域看護学分野 教授 中村 順子 氏	1人
10月19日～20日	指導者研修Ⅰ（組織性）	合同会社 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏	1人
11月9日～10日	全国知的障害者コロニー連絡協議会	大阪府障害者福祉事業団新潟コロニー新潟白 岩の里 ほか	2人
11月14日～15日	指導者研修（専門性）	東北コミュニケーション研究所 所長 高橋 利夫 氏	1人
11月30日 ～12月1日	東北地区知的障害者福祉協会 東北フォーラム2017 in いわて	福島県ばんだい荘あおば・わかば園 園長 青柳 百合子氏	1人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月22日	由利本荘市障がい者支援協議会施設・事業者部会研修	身体障害者更生訓練センター職員	17人
6月24日～25日	T T A P 研修	早稲田大学教育学部教育心理学部 教授 梅永 雄二 氏 ほか	2人
6月27日 ～7月1日	弘済学園 宿泊型現場実習	総合福祉センター弘済学園	2人
7月10日～14日	国立のぞみの園支援者養成現認研修	全国就労センター協議会就労継続支援事業部 部会長 寺口 能弘 氏	2人
7月23日 (ほか全5回)	ミュージックケア研修	加佐ノ岬倶楽部音楽療法研究所 小松 睦 氏	1人
7月26日～28日	ポジショニング&シーティングセミナー	理学療法士・フェルデンクライス・プラク ティショナー 伊藤 亮子 氏	2人
8月19日～20日	岩手県立大学社会福祉士実習指導者講習会	岩手県立大学 社会福祉学部 社会福祉学科	1人
8月29日	本荘由利地域生活就労系福祉サービス事業所との「就労への移行」に向けた意見交換会	由利本荘・にかほ圏域障害者就業・生活支援 センター職員	1人
10月19日～20日	第51回全国社会福祉事業団大会	女流書家 日本福祉大学 客員教授 金澤 泰子 氏 ほか	5人
10月17日～18日	サービス管理責任者研修(介護分野)	一般財団法人秋田県社会福祉士会 和田 士郎 氏	2人
11月30日 ～12月1日	サービス管理責任者研修(介地域生活・知的精神)	社会福祉法人秋田福祉協会障害者支援施設 小又の里 時岡 栄三 氏	2人
11月9日	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修Ⅰ	秋田公立美術大学准教授 ほか	5人
11月15日	工賃向上支援研究会	社会福祉法人はらから福祉会 法人本部総務部長 太田 幸二 氏 ほか	2人
11月17日	障害者「就労支援フェーラムばあとなあ2017」	農林水産省 農林水産政策研究所	1人
11月24日	障がい者福祉関係団体合同研修	常盤大学大学院 人間科学研究科教授 心理 臨床センター次長 水口 進 氏 ほか	1人
1月29日	全日本自閉症協会北海道・東北ブロック研修会	北海道社会福祉法人はるにれの里共同生活援助事業 所やすらぎ 業務課長 真野 禎之 氏 ほか	1人
2月2日	第29回こうさい療育セミナー	公益財団法人鉄道弘済会	2人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
9月4日	由利本荘市障がい者支援協議会 施設・事業者部会研修会 事業所見学	はまなす園(岩城道川)あゆみの会(岩谷) 由利本荘市地域生活支援センター	1人
9月14日～15日	就労継続支援B型 先進施設見学	のんびり青山	4人
9月14日～15日	東北地区知的障害者福祉協会専門研究会	光洋愛成園サービス管理責任者 袖原 博之 氏 ほか	1人
11月7日	支援者の為の成年後見活用講座	権利擁護センターばあとなあ秋田 司法書士 梅崎 正弘 氏	3人
11月10日	秋田県知的障害者福祉協会職員研修会	ウェルビューいずみ障害福祉サービスセンター ほか	1人
12月6日	由利本荘市障がい者支援協議会 施設・事業所部会研修	由利本荘市福祉支援課職員 ほか	1人
1月30日～31日	社会福祉法人 フレンドシップいわて虹の家 現場実習	社会福祉法人 フレンドシップいわて虹の家 現場実習	1人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月6日～7日	水道技術者ブロック別研修会	日本水道協会職員	1人
6月8日～9日	秋田県介護職員等によるたん吸引等研修 指導者養成講習	公益財団法人秋田県長寿社会振興財団 伊藤 かずみ 氏 ほか	1人
6月9日	福利厚生センター接遇講習	トータルマナー株式会社 代表取締役 田野直美氏	1人
6月14日	介護職員実務者研修(医療的ケア)履修者の手技確認講習	心身障害者コロニー診療所職員	2人
7月25日	職場におけるメンタルヘルスセミナー	本荘労働基準監督署 地方産業安全専門官 原田 武哉 氏 ほか	1人
8月28日	危険物取扱者保安講習(法定講習)	一般社団法人秋田県危険物安全協会連合会職員	1人
10月3日	福祉保健施設・事業者等事務職員研修	東北コミュニケーション研究所 所長 高橋利夫 氏	1人
10月11日	「早め早めの感染症予防研修」	秋田県健康環境センター ウイルス班長 斎藤 博之 氏 ほか	2人
10月27日	給食担当職員研修	大館市ケアハウスほうおう 管理栄養士 明石 淑子 氏 ほか	1人
11月15日	実務者研修	(株)ノバーク 代表取締役 加藤 貴史 氏	1人
11月27日	整備管理者選任後講習	東北運輸局秋田運輸支局主席陸運技術専門官 ほか	1人
11月24日	秋田県精神保健福祉協会由利本荘支部精神保健福祉研修	秋田県精神保健福祉センター 技師 大須賀まみ 氏 ほか	1人

由利本荘地域生活支援センター

1 事業所内研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月4日	新任職員研修 I	由利本荘地域生活支援センター職員	5人
4月6日	新任職員研修 II・III		6人
4月25日	新任職員研修IV		6人
4月25日	防災に関する研修～消防訓練・設備～		3人
4月26日～ 5月9日	OJT研修（新任職員対象、各事業共通部分）		8人
5月10日	新任職員研修～制度理解～		7人
5月17日 5月26日	新任職員研修～障害者の理解		9人
5月30日	新任職員研修（新規採用准職員）		4人
6月6日	メンタルヘルス研修		8人
6月13日	「制度理解研修」障害者支援サービスの申請から受給まで		6人
7月7日	新任職員研修（新規採用准職員）		2人
9月26～29日	体験研修（准職員）		心身障害者コロニー職員
4月25日～ 5月18日	「事業団理念・運営方針・事業計画」について	各種会議	50人
6月13日	障害者支援サービスの申請から受給まで	由利本荘地域生活支援センター職員	6人
7月6日	感染症予防～手洗いについて	秋田県由利本荘保健所 天明 さおり 氏	23人
10月25日	感染症予防	由利本荘地域生活支援センター職員	6人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
2月1日	強度行動障害支援者養成研修伝達研修	由利本荘地域生活支援センター職員	9人
6月27日	福祉現場実習受け入れ研修		3人
7月4日～5日	TEACCH研修	北秋田市社会福祉協議会 北秋田市社協相談支援事業所 管理者 伊藤 清貴 氏	2人
8月7日	視察研修（共同生活事業所視察）	福祉エリア ありす刈和野 ほか	4人
8月29日	世話人研修会	阿桜園職員 ほか	6人
9月12日	介護技術習得研修（福祉用具体験）	由利本荘地域生活支援センター職員	8人
10月27日	安全運転に関する研修（運転担当職員対象）		2人
10月28日	レクリエーション研修	日本音楽療法学会 日沼 郁子 氏	3人
12月18日	視察研修（サテライト型住居視察）	NPO法人あきた結ネット	2人
11月28日	実践発表	医療法人博慧会外旭川病院ボランティアコーディネーター 寺永 守男 氏 ほか	8人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月21日	障害者差別解消法について	由利本荘地域生活支援センター職員	7人
12月5・7・15日 12月13・27日	権利擁護・虐待防止研修（伝達研修）		61人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月29日	成年後見制度について	成年後見人 近藤 浩 氏	8人
9月21日	応急手当（救急救命）講習会	由利本荘消防本部救命課	12人
1月23日	救急救命研修	由利本荘地域生活支援センター職員	12人

2 事業所外研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月8日～9日	福祉保健施設・事業者等職員新任研修	ビジネスインストラクター 小林 紀子 氏 ほか	1人
6月13日	産業保健セミナー	産業保健相談員 鈴木 捷策 氏	1人
6月22日	由利本荘市障がい者支援協議会 施設・事業者部会研修	身体障害者更生訓練センター職員	3人
6月29日～30日	福祉保健施設・事業者等職員新任研修	ビジネスインストラクター 小林 紀子 氏 ほか	1人
7月12日	第6回地域医療連携研修会 あきた病院講演会	あきた病院 神経内科部長 和田 千鶴 氏 ほか	1人
9月4日	由利本荘市障がい者支援協議会施設・事業者部会研修事業所見学	あゆみの会（就労継続支援B型） ほか	3人
9月22日	福祉保健施設・事業者等看護職研修	秋田大学大学院 地域看護学分野 教授 中村 順子 氏	1人
9月30日	第10回高次脳機能障害講演会	はしもとクリニック経営 院長 橋本 圭司 氏 ほか	2人
10月18日	第2回精神科ケアシリーズ「講演会」	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター 小林 祐美 氏 ほか	2人
10月19日	平成29年度秋田県知的障害者福祉協会 専門研修会	あおもりPECS研究会 代表 太田 真 氏 ほか	2人
10月19日～20日	平成29年度 指導者研修Ⅰ（組織性）	合同会社 泉 恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏	1人
11月7日	ひきこもり相談支援者研修会	立命館大学産業社会学科 教授 山本 耕平 氏	2人
11月9日	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修Ⅰ	秋田公立美術大学准教授 ほか	2人
11月10日	平成29年度秋田県知的障害者福祉協会 職員研修会	北秋田障害者就業・生活支援センター 主任就業 支援員 佐藤 宏満 氏 ほか	2人
11月24日	平成29年度 秋田県精神保健福祉協会本荘支部 精神保健福祉研修会	由利本荘市障がい者基幹相談センター職員	1人
11月24日	平成29年度秋田県障害福祉関係団体合同研修	常磐大学大学院人間科学研究科 教授 水口 進 氏	2人
12月6日	由利本荘市障がい者支援協議会 施設・事業者部会研修	由利本荘地域生活支援センター職員 ほか	2人
2月2日	第29回 こうさい療育セミナー		1人
2月14日	由利本荘市障がい者支援協議会 施設・事業者部会研修	由利本荘地域生活支援センター職員	2人
2月20日	平成29年度トータルケア推進会議	文教学院大学 准教授 中嶋 修 氏	1人
6月6日～7日	安全衛生推進者養成講習	秋田県労働基準協会	2人
7月25日～26日	平成29年度就業支援基礎研修	株式会社クツザワ 財務課長 藤本 千波 氏 ほか	2人
10月16日～17日	平成29年度相談支援・就業支援セミナー	北九州市立大学 教授 小賀 久氏 ほか	1人
10月17日～18日	サービス管理責任者研修・介護分野	障害者生活支援センターほくと 岩本 由布 氏 ほか	1人
11月30日～ 12月1日	サービス管理責任者研修・地域生活（知的・精神）分野	身体障害者更生訓練センター職員	1人
12月21～22日	児童発達支援管理責任者研修	障がい福祉サポートセンター聖和 施設長 小野寺 浩 氏 ほか	1人
6月8～9日	平成29年度 東北地区知的障害者福祉協会総会 施設長等会議	株式会社常夫マネージメント・リサーチ 代表 佐々木 常夫 氏	2人

(2) 特別研修

① 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
7月21日	平成29年度秋田県社会就労センター協議会 職員研修会	ごろりんはうす 理事長 藤原 芳子 氏 ほか	1人
8月21日～22日	第29回全国グループホーム等研修会	厚生労働省社会援護局障害福祉課 地域生活支援推 進室 室長補佐 小林 靖 氏	1人
9月13日	あきた総合支援エリアかがやきの丘 3校合同学校公開	視覚支援学校・聴覚支援学校・秋田きらり支援学校	4人
9月24日～25日	基幹相談センター全国研修会	日本社会福祉事業大学専門職大学院 准教授 曾根 直樹 氏 ほか	1人
10月3日～4日	全国知的障害者施設家族会連合会全国大会秋田大会	全国知的障害者施設家族会連合会 副会長 南 守 氏 ほか	1人
10月19日～20日	第51回全国社会福祉事業団大会	厚生労働省社会援護局地域福祉課 地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏 ほか	2人
12月6日～7日	全国知的障害者施設家族会連合会全国大会秋田大会	秋田県健康福祉部障害福祉課 地域生活支援班 職員	2人
12月22日	秋田県広域災害福祉支援ネットワークセミナー	岩手県社会福祉協議会 主査 加藤 良太 氏 ほか	1人
1月19日	平成29年度秋田県知的障害者福祉協会 第1回施設長連絡会	秋田県知的障害者福祉協会 会長 桜田 星宏 氏	2人

阿 桜 園

1 事業所内研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講 師	参加人員	
4月4日～ 1月10日	転任・新任職員研修	阿桜園職員	19人	
4月17日	O J T 指導者研修		7人	
5月10日～ 6月13日	介護技術研修（食事）		39人	
5月29日	ハイクオリティサービス推進システム研修		15人	
5月17日～ 6月6日	てんかん対応・自閉症研修（DVD研修）	DVD視聴	66人	
7月6日	文書作成研修	阿桜園職員	23人	
7月14日	感染症予防対策研修		17人	
7月25日	介護技術研修		4人	
7月10日～ 8月1日	介護技術研修（車椅子）		39人	
8月9日～29日	腰痛予防（伝達）研修		23人	
8月31日	介護技術研修		15人	
9月8日～ 11月29日	介護技術研修（移乗）		30人	
9月26日	介護技術研修（自主研修）		2人	
11月28日	感染症予防対策研修		横手市保健所 吉野 泰子 氏 ほか	47人
11月1日～ 12月21日	介護技術研修（着替え）		阿桜園職員	24人
12月26日	介護技術研修（自主研修）	1人		
1月17日～23日	介護技術研修（オムツ交換）	9人		

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講 師	参加人員
10月5日	事例検討会	阿桜園職員	20人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講 師	参加人員
7月18日	虐待防止研修	阿桜園職員	20人
8月29日	地域担当職員情報交換会及び世話人研修	阿桜園職員 ほか	9人
11月14日～21日	虐待防止研修	阿桜園職員	65人
12月6日～ 1月9日	障害者虐待防止・権利擁護研修（伝達）		54人
1月23日	認知症の基礎研修	社会福祉法人横手福祉会特別養護老人ホーム さくら 管理者 大山育子 氏	6人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講 師	参加人員
6月6日	普通救命講習	横手市消防署員	14人
6月13日～ 8月1日	先進地視察体験研修	岩手県 障害者支援施設虹の家職員	6人
9月14日	事業所視察見学	心身障害者コロニー職員 ほか	7人
9月26日	不審者対応訓練・研修	横手警察署員	14人

2 事業所外研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月14日～15日	平成29年度福祉保健施設・事業者等職員新任研修	ウエルビューいずみ施設長 佐々木宏幸氏 ほか	1人
8月8日～9日	平成29年度福祉保健施設・事業者等職員中堅研修Ⅰ（組織性）	ルーテル学院大学 尾崎 真三氏	1人
9月22日	平成29年度 福祉保健施設・事業者等看護職員研修	秋田大学大学院 中村 順子氏	1人
10月19日	平成29年度秋田県知的障害者福祉協会専門研修会	びーす&ピース 代表 矢野一隆氏	2人
11月9日	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修Ⅰ	秋田公立美術大学准教授 ほか	2人
11月10日	平成29年度秋田県知的障害者福祉協会職員研修会	潟上天王つくし苑 生活支援員副主任 村井 孝子氏 ほか	1人
2月15日～16日	平成29年度第2回北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修Ⅱ	株式会社セミナー東北 斎藤 雄一氏	1人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
5月25日	平成29年度強度行動障害支援者養成研修（実践研修（指導者研修））	国立障害者リハビリテーションセンター 金 樹英氏 ほか	1人
6月10日	第16回自閉症初級セミナー	いわて自閉症センター 運営委員長 高橋 昇氏 ほか	1人
6月12日～16日	支援者養成現任研修「行動障害者支援コース」	国立重度知的障害者総合施設のぞみの園	1人
7月4日～5日	TEACCHプログラム研修	北秋田市社会福祉協議会北秋田市社協相談支援事業所 管理者 伊藤 清貴氏	4人
7月22日	平成29年度 自閉症学習会	障害者支援施設虹の家 支援員 菊池 成紀氏 ほか	1人
10月21日	平成29年度 自閉症学習会	岩手県立療育センター 作業療法士 那須 弘明氏	1人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月15日	2017 職場定着セミナー「若年従業員の早期離職予防を実践できる管理者になる」	公益財団法人秋田県ふるさと定住機構あきた就職活動支援センター職員	1人
11月28日	コロニー実践発表会	医療法人惇慧会外旭川病院ボランティアコーディネーター 寺永 守男氏 ほか	8人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月25日～26日	秋田県介護職員等によるたん吸引等研修	障がい者支援施設愛光園 菅 明美氏 ほか	1人
6月8日	産業保健セミナー「基礎からはじめるメンタルヘルスのすすめ方」	秋田産業保健総合支援センター 関 雅幸氏	1人
6月22日	横手市身体障がい者相談員・知的障がい者相談員 合同研修会	横手市福祉事務所 医師 鈴木長男氏	2人
6月22日	産業看護職研修	秋田産業保健総合支援センター 照井 哲氏	1人
7月13日～14日	安心・安全な介護技術教室 基本編	生活とリハビリ研究所 下山 名月氏	1人
8月7日	秋田県相談支援従事者現任研修	秋田県リハビリテーション・精神医療センター 医療相談連携室 戸嶋 直子氏 ほか	1人
9月17日	第59回手をつなぐ育成会秋田県大会 大仙・仙北・美郷大会	秋田地方法務局人権擁護課人権擁護係長 濱山 誠氏	2人
9月22日	看護職の専門性をサポーターとして活かすには	秋田大学大学院 中村 順子氏	1人
10月3日	平成29年度 障害者就労支援セミナー～障害者の「働く」「生活する」を支える～	特定非営利活動法人たねっと 障がい者相談支援センター夢民 地域づくりコーディネーター 戸田健一氏 ほか	1人
11月29日	平成29年度県南障害福祉施設職員及び保護者会員合同研修会	秋田県知的障害者福祉協会 会長 桜田星宏氏	8人
9月27日	秋田県相談支援従事者初任者研修	竹生寮 斎藤 雅和氏 ほか	2人
10月17日～18日	サービス管理責任者研修会（分野別 介護）	秋田県社会福祉士会 会長 和田 士郎氏 ほか	2人
11月16日	フットケア研修	あきた訪問フットケア 代表 小松 純子氏	4人
11月30日～12月1日	サービス管理責任者研修会（分野別 知的・精神）	社会福祉法人秋田福祉協会障害者支援施設小又の里 時岡 栄三氏	2人
12月21日～22日	児童発達支援管理責任者研修	社会福祉法人グリーンローズ子ども発達支援センターオリブ園 石田 雅士氏	2人

やまばと園

1 事業所内研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月4日	転任・新任職員研修	やまばと園職員	6人
6月13日～1月11日	新任職員研修		7人
4月18日	普通救命講習Ⅱ	湯沢雄勝広域市町村圏組合消防署稲川分署 救急救命士 草野氏 ほか	10人
8月29日	個別支援計画作成と実践について	やまばと園職員	17人
2月7日、14日	触法障害者への支援について	秋田県地域生活定着支援センター 相談員 森 茂 氏	37人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
8月28日～31日	施設見学・現場実習(北海道：おしまコロニー)	北海道おしまコロニー星ヶ丘寮職員	2人
9月12日～13日	施設見学・現場実習(岩手県：虹の家)	岩手県虹の家職員	2人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
5月24日、26日	虐待防止・身体拘束・権利擁護について	やまばと園職員	57人
10月23日、31日	意思決定支援と合理的配慮		34人
11月14日、15日	虐待防止研修		28人
11月27日 12月 1日	虐待防止・権利擁護研修(伝達研修)		38人
1月29日	意思決定支援を盛り込んだ個別支援計画作成と実践		21人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
5月17日	障害の理解と支援について	やまばと園職員	12人
6月23日	感染症予防について		12人
7月28日	介護技術について		10人
10月3日	食事介助・口腔ケアについて		10人
11月16日	フットケア研修	あきた訪問フットケア代表 小松 純子 氏	19人
12月11日	ポスター・チラシ等作成について	やまばと園職員	5人
12月13日	感染症対策について		11人
1月23日	こまち寮実践発表		20人
3月7日	すばる寮実践発表		20人

2 事業所外研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
5月30日～31日	研修担当職員研修	合同会社 泉恵造研修企画工房 代表 泉 恵造 氏	1人
5月31日～6月2日	自閉症支援入門研修会	発達支援研究所スプラウト 副理事長 熊丸高雄 氏 ほか	1人
6月10日	第16回自閉症初級セミナー	北上市立こども療育センター 相談員 齊藤 佑香 氏 ほか	1人
6月14日～15日	福祉保健施設・事業者等職員新任研修	平成園 副主任 小野寺 奈佳子 氏 ほか	1人
7月4日～5日	TEACCHプログラム研修	北秋田市社協相談支援事業所 管理者 伊藤 清貴 氏	4人
7月13日～14日	甲種防火管理新規講習会	大曲消防署署長 ほか	1人
7月24日～26日	就業支援基礎研修	秋田県労働局労働基準部 監督係長 袴田 修 氏 ほか	1人
8月8日～9日	福祉保健施設・事業者等職員中堅研修	ルーテル学院大学 非常勤講師 尾崎真三 氏	1人
8月29日	地域担当職員情報交換会及び世話人研修	阿桜園職員 ほか	3人
9月14日～15日	東北地区知的障害者福祉協会専門研修会	筑波大学大学院 教授 小澤 温 氏 ほか	2人
10月5日 ほか	発達障害支援者研修会	湯沢市子育て支援総合センターずこやか 島津 ゆき子 氏	4人
10月18日	発達障害者地域支援者研修会	秋田県立医療療育センター 副センター長 室岡 守 氏	1人
10月19日	秋田県知的障害者福祉協会専門研修会	兵庫県手をつなぐ育成会 会長 矢野一隆 氏 ほか	4人
10月30日	第4回スーパーバイザー研修	秋田大学教育文化学部 教授 柴田 健 氏	1人
11月7日	安全運転管理者・副安全運転管理者研修	湯沢警察署員	1人
11月10日	秋田県知的障害者福祉協会職員研修会	由利本荘地域生活支援センター職員 ほか	1人
11月13日	地域生活定着促進セミナー	秋田県健康福祉部職員 ほか	1人
11月14日～15日	指導者研修(専門性)	東北コミュニケーション研究所 所長 高橋利夫 氏	1人
11月20日～23日	知的障害支援者専門研修会	秩父学園 児童指導員 船上 耕祐 氏 ほか	1人
12月12日	就労支援推進フォーラム	(医)正和会 医療安全対策室 室長 佐々木久美子 氏 ほか	1人
12月22日	秋田県広域災害福祉支援ネットワークセミナー	秋田県社会福祉協議会 主幹 横山 泰 氏 ほか	1人
1月11日	特別支援教育かがやきミーティング	東北福祉大学 教授 大西 孝志 氏	1人
1月23日	認知症研修	(社)横手福祉会 特別養護老人ホームさくら 管理者 大山 育子 氏	3人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
5月6日 (ほか全8回)	ペアレントトレーニング	紫波の子育てを支援する会 細川 恵子 氏 ほか	1人
9月25日～26日	秋田県相談支援従事者初任者研修(1～2日目)	秋田県健康福祉部障害福祉課職員 ほか	1人
9月27日	秋田県相談支援従事者初任者研修(3日目)	指定相談支援事業所クローバー 村田 明子 氏 ほか	1人
10月11日 ほか	秋田県サービス管理責任者研修・児童発達支援管理責任者研修講義部分(共通研修)	社会福祉法人雄勝福祉会 多機能事業所かざぐるま 鶴沼 美樹子 氏 ほか	1人
10月17日～18日	秋田県サービス管理責任者研修(介護)	(社)秋田県社会福祉士会 会長 和田士郎 氏 ほか	1人
10月22日	スノーブレンセミナー	岩手県立療育センター 田中 宏行 氏 ほか	1人
11月7日～8日	秋田県相談支援従事者初任者研修(演習)	AC-net 田原 孝之 氏 ほか	1人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
9月14日～15日	東北地区知的障害者福祉協会専門研修会	筑波大学大学院 教授 小澤 温 氏 ほか	1人
11月20日～23日	知的障害支援者専門研修会	うめだあけぼの学園 作業療法士 酒井 康年 氏 ほか	1人

③ 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
8月25日	産業保健セミナー「メンタルヘルスと安全配慮義務」	関労働安全コンサルタント 代表 関 雅幸 氏	1人
9月21日	県南地区給食施設関係者研修会	横手市食生活改善推進協議会 理事 見田琴子 氏 ほか	1人
10月18日	産業保健セミナー「職場のメンタルヘルス」	寺田心理教育研究所 所長 寺田 誠 氏	3人
10月25日	湯沢雄勝郡社会福祉施設協議会職員研修会	秋田大学大学院 教授 中村 順子 氏	5人
11月9日	県南障害福祉施設職員及び保護者会員合同研修会	秋田県知的障害者福祉協会 会長 桜田星宏 氏	2人
11月17日	就労支援フォーラムばあとなあ2017	(社)月山福祉会 理事長 熊田 芳江 氏 ほか	4人
11月28日	インターンシップセミナー	(株)あきた総研 代表 須田 紘彬 氏	1人
11月28日	コロナー実践発表会	医療法人博慈会外旭川病院ボランティアコーディネーター 寺永 守男 氏 ほか	5人

秋田県身体障害者更生訓練センター

1 事業所内研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月3日～28日	転任・新任職員研修	身体障害者更生訓練センター職員	4人
5月1日～12日	新任職員研修		2人
①10月16～20日 ②10月23～27日	体験研修	高清水園職員	①2人 ②2人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
5月16日	ケース記録に係る研修 接遇及び面接技術の研修	身体障害者更生訓練センター職員	15人
11月10日	機械浴支援の体験研修	阿桜園職員	2人
11月17日	機械浴支援の伝達研修	身体障害者更生訓練センター職員	10人
11月21日～22日	機械浴操作のデモンストレーション研修会	酒井医療株式会社	19人

② 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
1月11日 2月15日	個別労働紛争解決制度説明の出前講座	秋田労働局 雇用環境・均等室 労働紛争調整官 貝田氏	12人

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月4日	不在者投票の実施方法のDVD研修	DVD視聴	14人
10月20日	救命講習会	秋田消防署員	
11月2日	感染症予防研修会	秋田市保健所職員	

④ その他

開催月日	研修内容	参加人員
4月～3月	所長からの福祉に関する情報提供、職員会議での「職員の倫理・行動基準」の読み合わせ、支援会議で相談支援専門員・サビ管からの制度の仕組み等についての情報提供（隔月）、接遇についての資料の読み合わせ（毎月）を実施した。	10人～20人

2 事業所外研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月8日～9日	福祉保健施設・事業者等職員新任研修	特別養護老人ホーム 鶴寿苑 施設長 鈴木 卓 氏 ほか	1人
9月4日～5日	福祉保健施設・事業者等職員中堅研修Ⅰ（組織性）	ルーテル学院大学 非常勤講師 尾崎 眞三 氏	1人
11月1日～2日	指導者研修Ⅰ（組織性）	合同会社 泉恵造研修企画工房	1人

(2) 特別研修

① 能力開発研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月16日	高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業支援担当職員研修会	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター職員	1人
7月4日～5日	TEACCHプログラム研修	北秋田市社協相談支援事業所 管理者 伊藤 清貴 氏	1人
7月13日～14日	安心・安全な介護技術教室 基本編	生活とリハビリ研修所 研修員 下山 名月 氏	1人
8月7日 30日～31日	秋田県相談支援従事者現任研修	秋田聖徳会 施設長 小野寺 浩 氏	2人
8月22日～23日	施設等相談援助職員研修	尚綱学院大学 教授 安田 勉 氏	1人
9月25日～26日	相談支援従事者初任者研修	北秋田市社協相談支援事業所 管理者 伊藤 清貴 氏 ほか	1人
9月27日 11月7日～8日	相談支援従事者初任者研修	相談支援事業所クローバー 村田 明子 氏 ほか	1人
10月17日～18日	サービス管理責任者研修（生活介護）	一般社団法人 秋田県社会福祉士会 会長 和田 士郎 氏 ほか	1人
12月6日	カウンセリング研修会	寺田心理教育研修所 所長 寺田 誠 氏	1人

② 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月9日	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修Ⅰ	秋田公立美術大学准教授 ほか	1人
11月13日	地域生活定着促進セミナー	秋田県地域生活定着支援センター職員	1人
11月27日～28日	地域福祉推進者研修	日本地域福祉研修所 副理事長 小野 敏明 氏	1人

秋田県点字図書館

1 事業所内研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月1・2・5日 (3日間)	新任職員研修(平成29年度新規任用職員)	秋田県点字図書館職員	1人
6月28日	「第47回東北・新潟・北海道ブロック点字図書館等連絡協議会館長・担当者会議」伝達研修		8人
7月27日	「第65回全国盲人福祉施設大会」伝達研修		8人
10月25日	「第47回東北・新潟・北海道ブロック点字図書館等連絡協議会音訳部会研修会」伝達研修		8人
11月29日	「第43回全国視覚障害者情報提供施設大会〔大阪大会〕」伝達研修		8人
12月20日	「第36回音訳指導員講習会」伝達研修		8人
12月20日	「経営職研修(個別労働紛争解決制度の理解)」伝達研修		8人

(2) 特別研修

① 意識改革研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
4月27日	業務管理体制整備研修	秋田県点字図書館職員	8人

② 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
8月23日	秋田県点字図書館(視覚障害者情報提供施設)職員内部研修	秋田県点字図書館職員	8人
10月3日	秋田県点字図書館 危機管理能力向上研修	秋田臨港警察署生活安全課職員	8人

2 事業所外研修

(1) 階層別研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
6月8～9日	「第47回東北・新潟・北海道ブロック点字図書館等連絡協議会施設長・担当者会議」(仙台市)	全国視覚障害者情報提供施設協会 常務理事 姉崎 久志 氏 ほか	2人
6月22～23日	「第65回全国盲人福祉施設大会」(岐阜市)	弁護士 大胡田 誠 氏	1人
9月7日～8日	「第45回東北・新潟・北海道ブロック点字図書館等連絡協議会音訳部会研修会」(仙台市)	フリーアナウンサー 安田 知博 氏 ほか	2人
10月19日～20日	「第43回全国視覚障害者情報提供施設大会」(大阪市)	全国視覚障害者情報提供施設協会 理事長 竹下 亘 氏 ほか	2人
11月15日～17日	第34回音訳指導技術講習会(東京都)	大阪市立中央図書館 職員 東 泰江 氏 ほか	1人
①11月21日 ②11月28日	防災関係施設視察研修①, ②	秋田県防災学習館スタッフ	7人

(2) 特別研修

① 一般研修

開催月日	研修内容	講師	参加人員
11月9日	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修I	秋田公立美術大学准教授 ほか	2人

8. 苦情解決処理状況（平成29年度）

（1）施設別件数

区 分	（職員の接遇等） サービス内容	（サービスの質・量） サービス内容	説明・情報提供	施設・設備	制度・政策	金 銭	被 害・損 害	権 利 侵 害	そ の 他	計	（継続中の件数） 苦情解決の結果
北部老人福祉総合エリア	2									2	0
中央地区老人福祉総合エリア	1	#2		1						#3	0
南部老人福祉総合エリア	1		1							2	0
高清水園										0	0
心身障害者コロニー	1						1	#1		#2	0
由利本荘地域生活支援センター									2	2	0
阿桜園	4	#4		#1						#6	0
やまばと園	3	#1								#3	0
身体障害者更生訓練センター	1	1		1						3	0
点字図書館										0	0
計	13	#4	1	#2	0	0	1	#0	2	23	0

※他の項目と重複あり

（2）苦情の主な内容

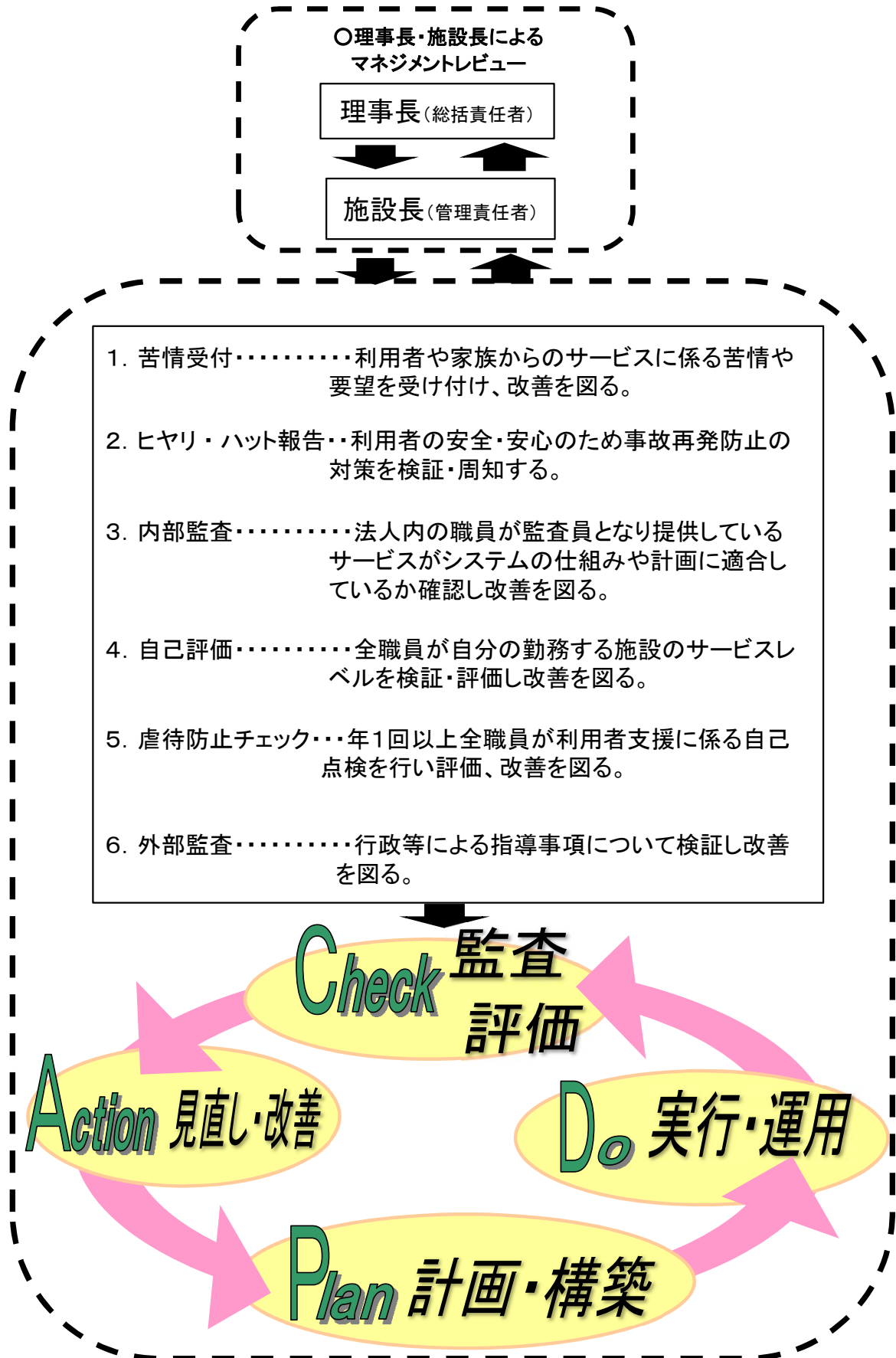
	内容の分類	件数	割合	苦情内容	解決策
利用施設	サービス内容 （職員の接遇等）	4	67%	職員からの挨拶がなく、部屋からは笑い声や話し声が聞こえ不適切だった。	会議等により注意喚起と意識改革に取り組んだ。
障害施設・老人施設	サービス内容 （職員の接遇等）	9	53%	施設への利用申し込みに対する返答が遅く不適切だった。	迅速な対応とわかりやすい説明となるよう改善した。
	サービス内容 （サービスの質と量）	3	18%	送迎する際のルートが運転者によって違う。	理由や考えを具体的に説明し本人から了解をもらった。
	説明・情報提供	1	6%	看護師が配属されないのは不適切ではないか。	継続した看護師の求人を実施し採用配属した。
	その他	2	12%	利用者が町内にタバコの吸殻を捨てており不適切な行動だった。	地域生活におけるルールを説明し行動を改善した。

（3）過去5年間における苦情件数の推移

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件 数	46	47	20	22	23

9. ハイクオリティサービス推進システム

利用者の満足度を高め「選ばれる施設」になるため、利用者支援に係る業務をマニュアルにより標準化し、PDCAサイクルを活用することで継続的改善を図り、人材育成と組織のレベルアップを目指したのが、ハイクオリティサービス推進システムである。



ハイクオリティサービス推進システムは、厚生労働省の第三者評価基準に基づいて作成した「事業団自己評価基準」を必要最小限の評価基準とし、福祉サービスの向上と危険・事故等に対する危機管理を基軸として、利用者により良いサービスを提供するための事業団における独自のシステムの名称である。

項 目	内 容
マネジメントレビュー	<p>PDC AサイクルのAに当たるマネジメントレビューは、理事長からの指示に基づき、各施設長が取り組んできたサービス改善内容の総評である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止に向けた取組強化として、各施設の虐待防止委員会が中心となり自己点検と検証を実施し、利用者や職員から聞き取りを行った上で管理職員が個別に面談し指導した。 ・強度行動障害の利用者を受け入れるための専門棟開設準備のため、先進地視察研修やTEACCHプログラムの技術習得に努めた。 ・障害特性に応じた支援手順書を作成し、職員間で統一した支援ができるよう努めるとともに、服薬支援強化・転倒防止月間をそれぞれ定め、リスクの軽減に努めた。
自己評価	<p>事業団自己評価基準に基づき、全職員が毎年一回実施し、その結果からサービス改善に向け取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援マニュアルにおいて、利用者の高齢化・重度化に伴いサービスの手順が変化しており、それらに対応した内容を検討し、改定した。 ・避難訓練では、多様な災害に対応できるよう様々な想定を取り入れて実施した。 ・高齢となってきた利用者への適切な介護技術の習得のため、身体介助に関する研修を重点的に取り組んだ。
内部監査	<p>ハイクオリティサービス推進システムに定められた規格類やマニュアルが適切に運用されているかを毎年一回監査し、書類及びヒアリングによる確認を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画作成のアセスメントにおけるニーズ把握については、ストレングス視点に基づいた新規アセスメント票の整備作成に取り組んだ。 ・ケアマネジメントに基づいた個別支援計画とケース記録との連動性について、ケース検討会議を通して周知徹底を図った。 ・国政等の選挙に係る利用者の投票の意思、候補者及び投票日等の情報提供について、確実に実施するとともに日誌等に記録した。
ヒヤリ・ハット報告	<p>総計 693件（平成28年度 608件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット報告を通して、誤薬防止のため服薬支援の検証や研修の実施及びポスターを掲示する等、職員の意識改革に取り組んだ。 ・転倒転落防止のため、転倒しやすい場面をイラストにして提示し、利用者自身がわかりやすく身体状況を把握できる取組を進めた。